

モリコロパーク来園者 県内周遊傾向分析 レポート

愛知県観光コンベンション局観光振興課

2025年3月

概要

目 的	ジブリパーク、稲楼門、猫の城遊具、ジブリの忘れ物 等、新たにモリコロパーク内に整備された施設・エリアへの来園者が愛知県の観光に与えている状況を把握。 来園者の周遊状況を調査し、今後のプロモーションにつなげる。
取得データ	スマートホンの提携アプリ(120以上)利用者のGPSデータ データ提供元:株式会社unerry ※データの取得方法、安全性についてはP50参照
対 象 期 間	2024年8月
対 象 者	対象期間中に愛知県内で2時間以上滞在した人のうち、モリコロパークに来園かつ連続5泊以下の人。 ※「大芝生広場」など上記施設・エリアに関係が少ない施設・エリアで滞在時間の50%以上を過ごしている人は除外 ※ モリコロパークへの通勤者は除外 ※ 位置情報の利用を許諾しているユーザーのみ ※ モリコロパーク来園と同一旅行内の行動を分析

※本レポートにおける数値は、小数点以下の調整の関係で合計が100%にならない可能性がある。また、ランキングにおいては上位を表記している。

※6.【参考】の対象期間、対象者については別途記載。

項目(もくじ)

サマリー.....P3

1. 全体の来園状況.....P4

- ① 居住地
- ② 性別・年代
- ③ モリコロパーク滞在時間
- ④ 長時間(3時間以上)滞在者属性

2. 県内在住者の来園状況.....P9

- ① 居住地
- ② 性別・年代
- ③ モリコロパーク滞在時間
- ④-1 モリコロパーク来園前後の他都市訪問割合
- ④-2 訪問都市ランキング
- ⑤ モリコロパーク来園同日行動
- ⑥ 主な移動手段、
- ⑦-1 任意の50スポット訪問割合
- ⑦-2 任意の50スポット訪問ランキング、
- ⑧-1 行動DNA(グルメ)
- ⑧-2 行動DNA(ショッピング)
- ⑧-3 行動DNA(レジャー・生活サービス)

3. 県外在住者の来園状況.....P22

- ① 居住地(上位20都府県)
- ② 性別・年代
- ③ モリコロパーク滞在時間
- ④-1 愛知県宿泊日数
- ④-2 地域別愛知県宿泊日数
- ⑤-1 モリコロパーク来園前後の他都市訪問割合(宿泊なし)
- ⑤-2 訪問都市ランキング(宿泊あり)
- ⑤-3 訪問都市ランキング(宿泊なし)
- ⑥ モリコロパーク来園同日行動
- ⑦ 県内での主な移動手段
- ⑧-1 任意の50スポット訪問割合
- ⑧-2 任意の50スポット訪問ランキング(宿泊あり)
- ⑧-3 任意の50スポット訪問ランキング(宿泊なし)
- ⑨-1 行動DNA(グルメ)
- ⑨-2 行動DNA(ショッピング)
- ⑨-3 行動DNA(レジャー・生活サービス)

4. 県外からの来園者上位(東京・大阪・岐阜) 在住者の来園状況..... P39

- ① モリコロパーク来園前後の他都市訪問割合
- ② 訪問都市ランキング

5. 【参考】モリコロパーク内の行動..... P42

6. 【参考】愛知県来訪者 2019/2024年比較.....P44

- ① 居住地
- ② 滞在日数
- ③ 訪問都市

7. 資料..... P48

- 任意の50スポット
- 位置情報データの収集方法

サマリー

【来園者の属性・居住地傾向】

- ・ 県内居住者が過半数を占め、モリコロパークは日常的な憩いの場として定着している。
- ・ 県外居住・宿泊あり来園者は関東・関西圏が中心で、県外居住・宿泊なし(日帰り)来園者は岐阜・静岡・三重の近隣県が多い。
- ・ 3時間以上滞在する来園者の過半数が県外居住者で、県外からの来園者はジブリパーク目的の滞在が主と推察。
- ・ 女性(特に20～40代)の割合が高いが、休日は男性比率も上昇。

【交通手段・移動傾向】

- ・ 日帰り来園者は自動車利用が主流。主要道路沿いのPRが有効。
- ・ 県外宿泊者には鉄道利用も一定数存在。鉄道利用者は名古屋駅経由が主流と考えられる。

【県内居住者の行動特性】

- ・ 約4割が他スポットに立ち寄っている。近隣都市(豊田市・瀬戸市)を訪問する傾向がある。ファミリー層と親和性が高い施設が人気。
- ・ 休日の方が他都市への立ち寄り率が低下し、短時間利用が増加。

【県外居住・宿泊あり来園者の行動特性】

- ・ 県外居住者の約6割が宿泊を伴って来園。名古屋市が宿泊・観光の中心と考えられるが、蒲郡や南知多等でも宿泊している可能あり。
- ・ 犬山城・岡崎城等、県内主要スポット訪問も一定数あり。
- ・ 新幹線沿線地域(首都圏・関西圏)からの来園者が多く、新幹線駅でのPRが有効。

【県外居住・宿泊なし(日帰り)来園者の行動特性】

- ・ 約3割が他スポットに立ち寄っている。東山動植物園・トヨタ博物館など近隣施設への訪問率が高い。
- ・ 滞在時間が限られるため、主要道路沿い・駅近の観光施設訪問や名古屋市内の商業施設で買い物や飲食を楽しむ人が多いと推察。

【来園者の嗜好・消費傾向】

- ・ カフェ・書店・映画館などへの訪問スコアが高く文化嗜好が強い。映画館での広告施策が有効。

【県内居住者向け施策】

- ・ 周遊促進のため、近隣観光スポットへの立ち寄り促進。

【県外居住・宿泊あり来園者向け施策】

- ・ 宿泊＋県内主要観光施設への周遊促進。首都圏・関西圏でのPR強化(新幹線沿線都市へのアプローチ)。

【県外居住・宿泊なし(日帰り)来園者向け施策】

- ・ 自宅とモリコロパークルート上での立ち寄り促進とともに宿泊を促す。

【交通手段別施策】

- ・ 自動車利用者には主要道路沿いの観光スポットをPR、鉄道利用者には名古屋駅や新幹線駅でアクセスしやすい観光PRを強化。

【趣味嗜好に合わせたプロモーション】

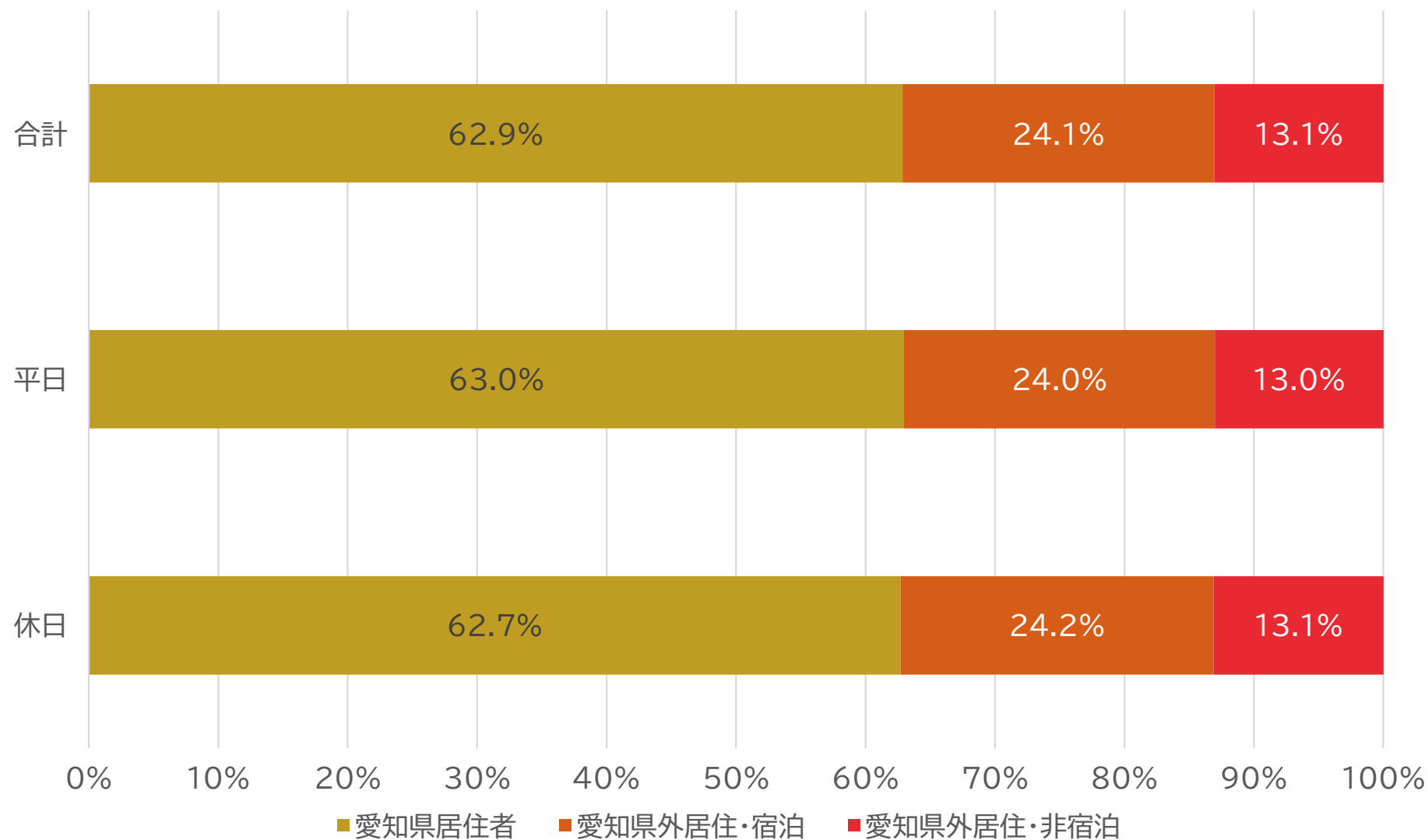
- ・ 20～40代女性向けに、文化嗜好の強い層に訴求する企画を検討。映画館でのプロモーションを実施。

1. 全体の来園状況

① 居住地

全体

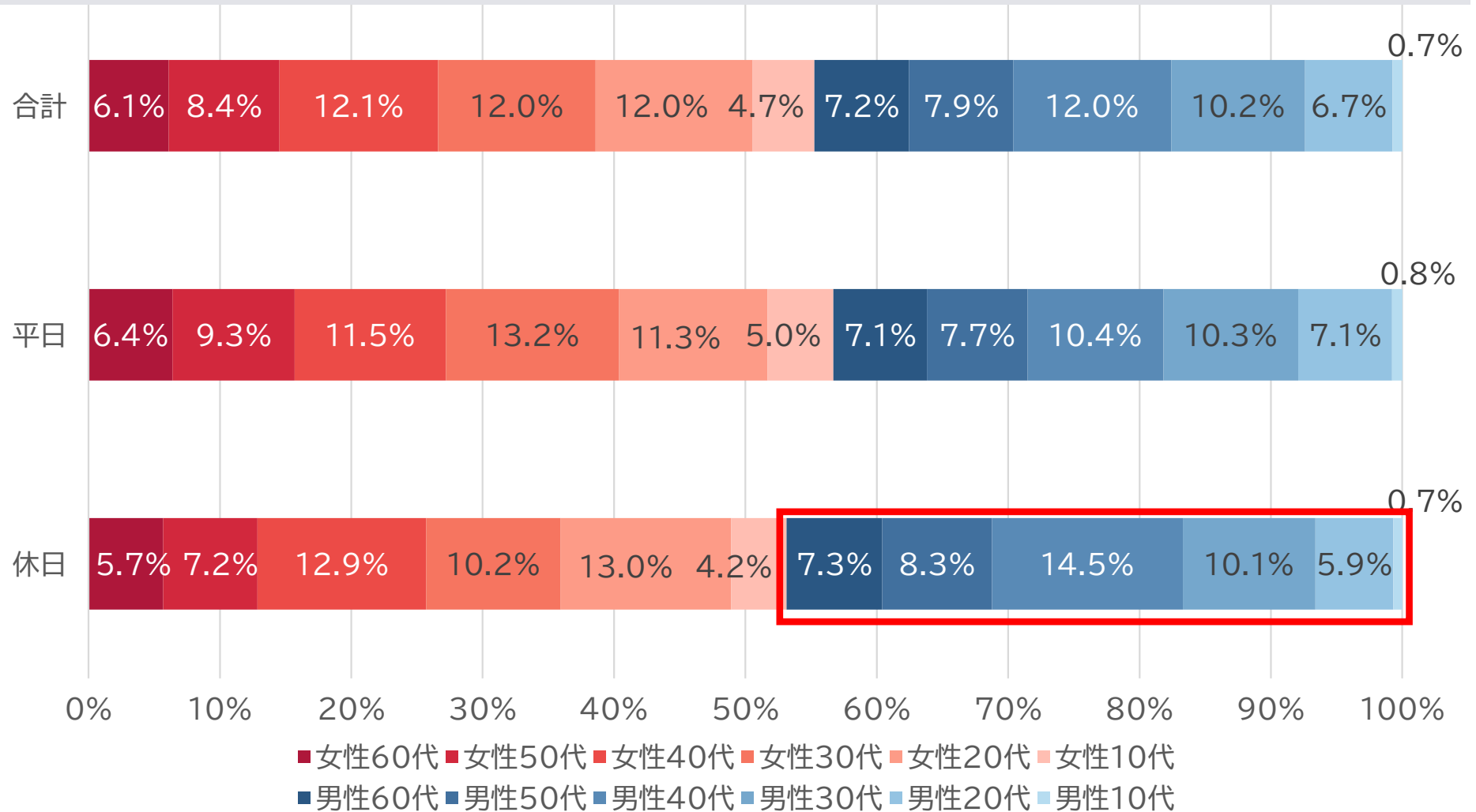
- ✓ 県内居住者が過半数(50%以上)を占め、モリコロパークは県民の憩いの場としての役割が強い。
- ✓ 平日と休日で居住地別割合に大きな変化はなく、全期間を通じて県外からの来園も定着している。



② 性別・年代

全体

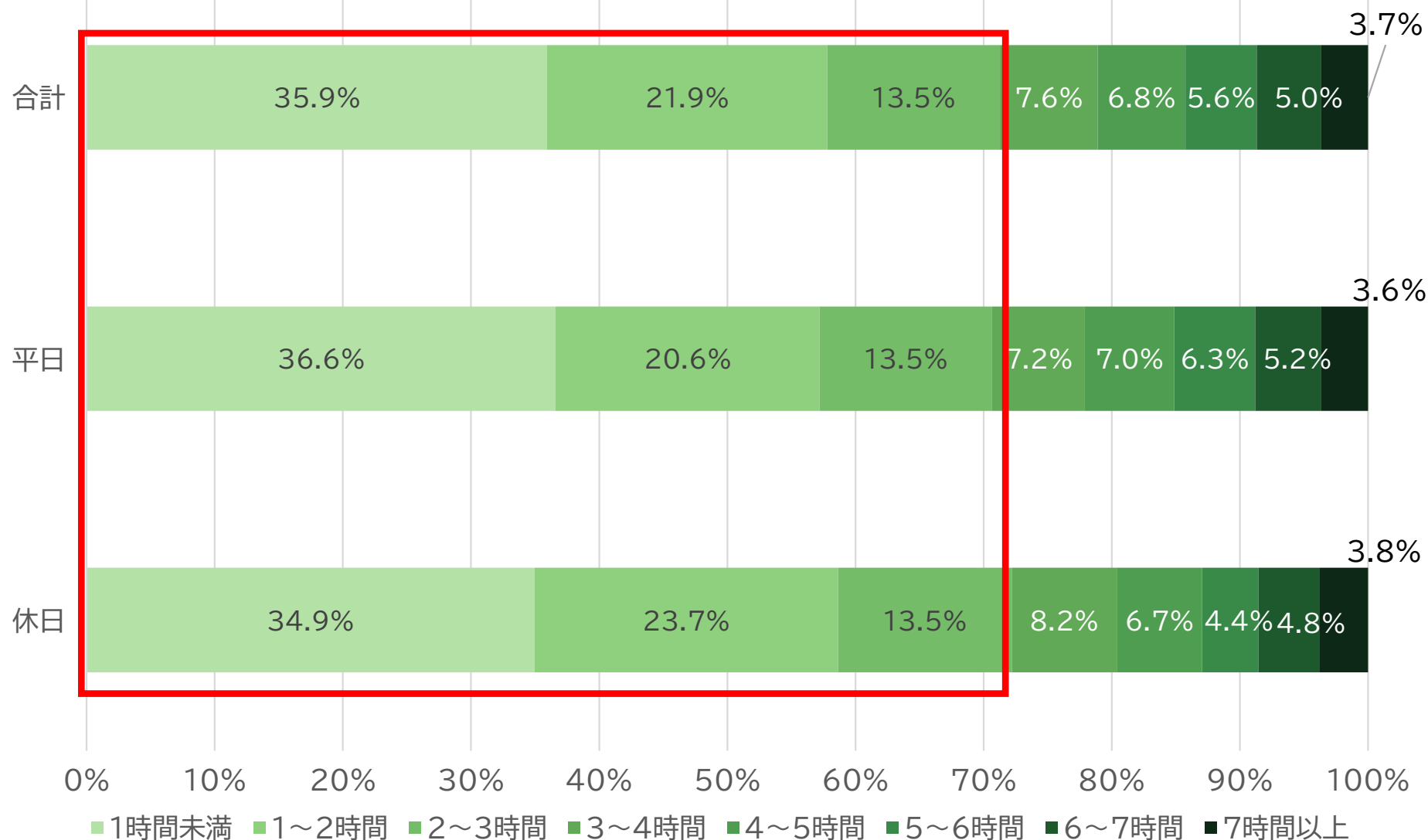
- ✓ 全体的に女性の割合が高く、特に20～40代の女性が多い傾向にある。
- ✓ 休日は男性比率が上昇することから、家族連れや平日とは異なる構成のグループ利用が増加か。
- ✓ 50代以上の来園者は相対的に少なく、若年～中年層の来園が主体となっていると考えられる。



③ モリコロパーク滞在時間

全体

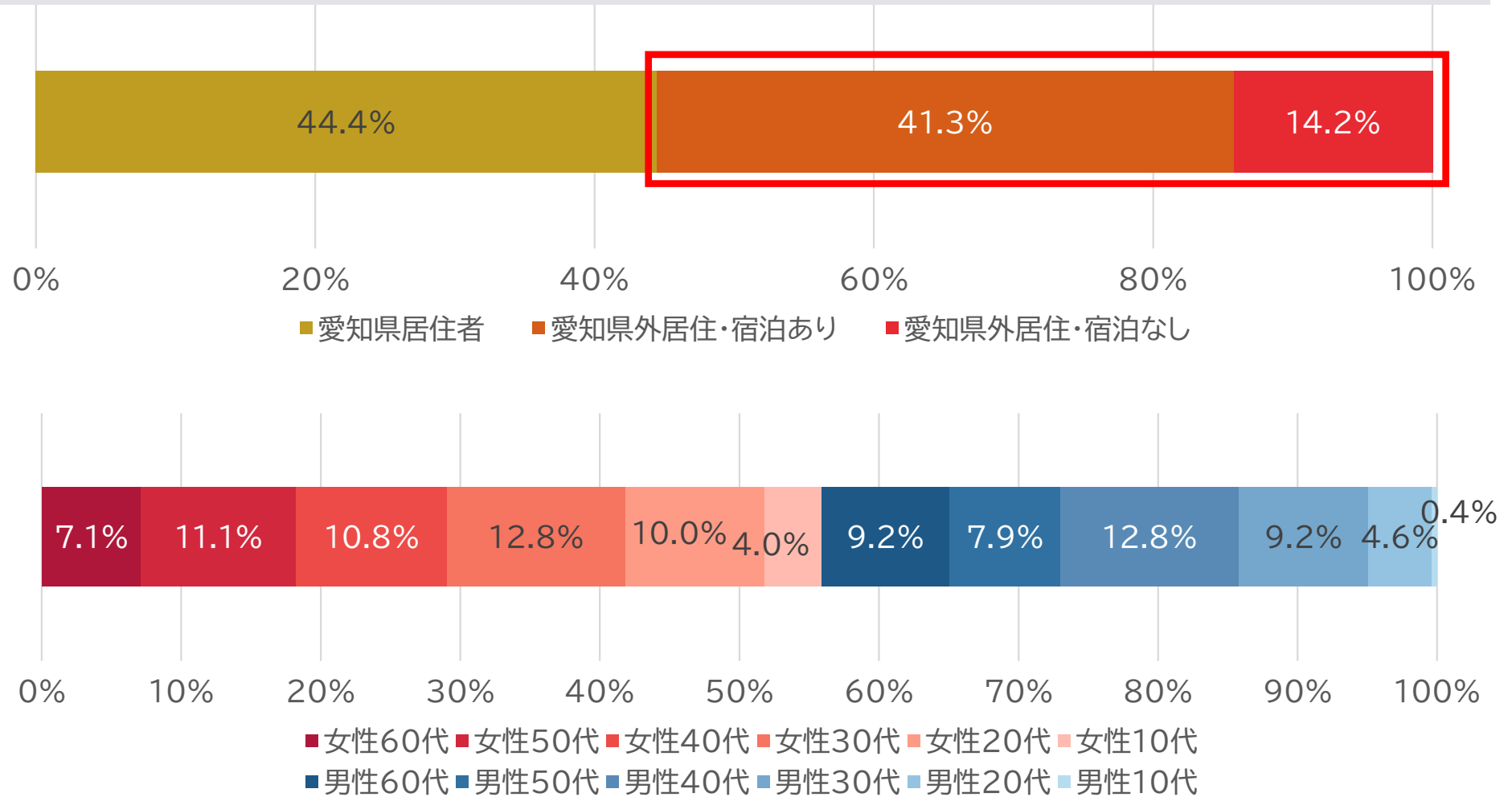
- ✓ 約70%の来園者が3時間未満の滞在であり、日常利用(散策・運動など)が主目的である可能性が高い。
- ✓ 平日と休日の滞在時間割合に大きな差はない。



④ 長時間(3時間以上)滞在者属性

全体

- ✓ 日常的な来園(3時間未満)を除外すると県外居住者が5割を超え、長時間滞在する人の多くは県外居住者。
- ✓ ジブリパークを目的に長時間滞在する来園者の占める割合が増えるためと推察される。
- ✓ 性別・年代の構成には大きな変化がない。

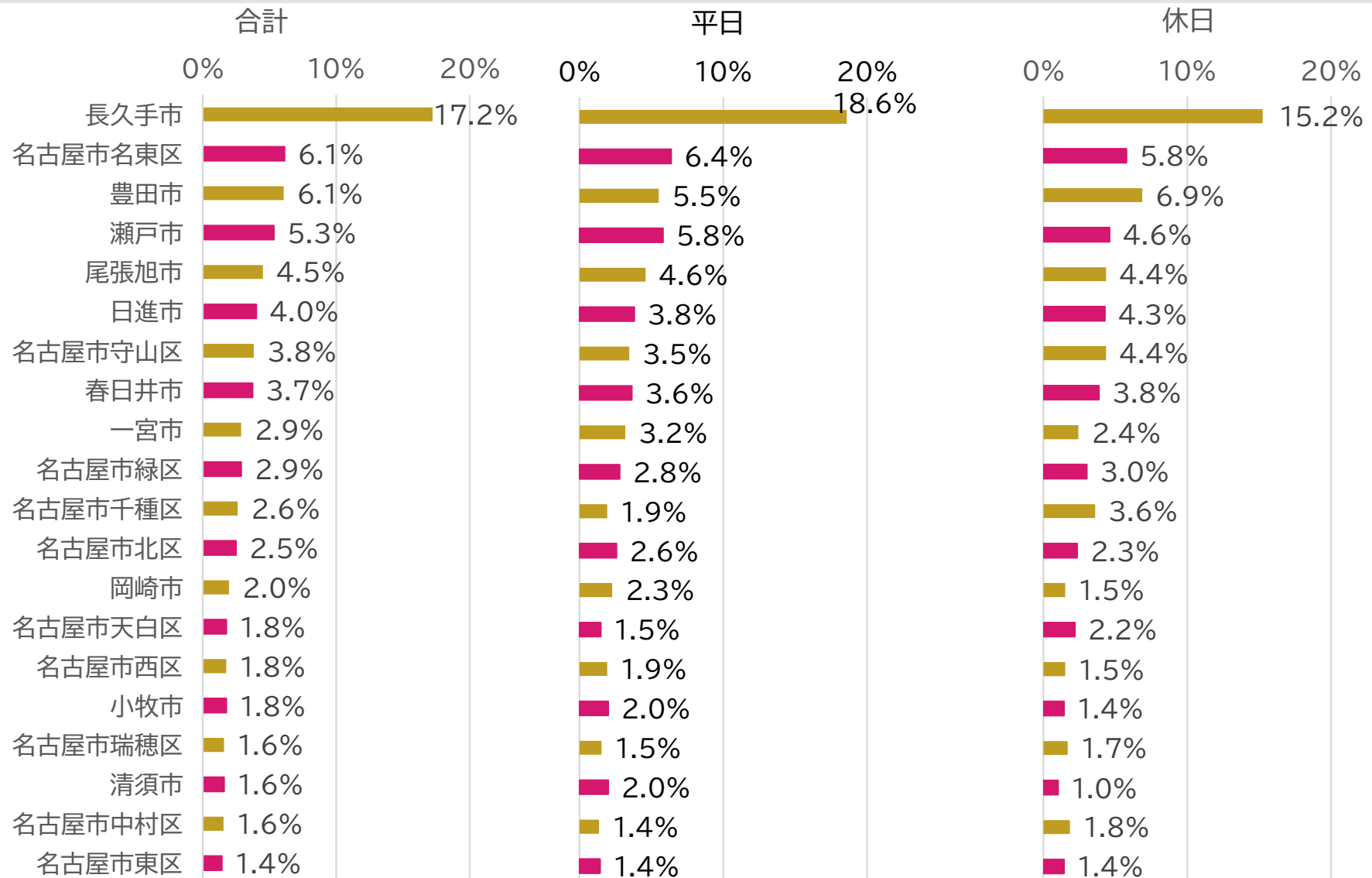


2. 県内在住者の来園状況

① 居住地

県内

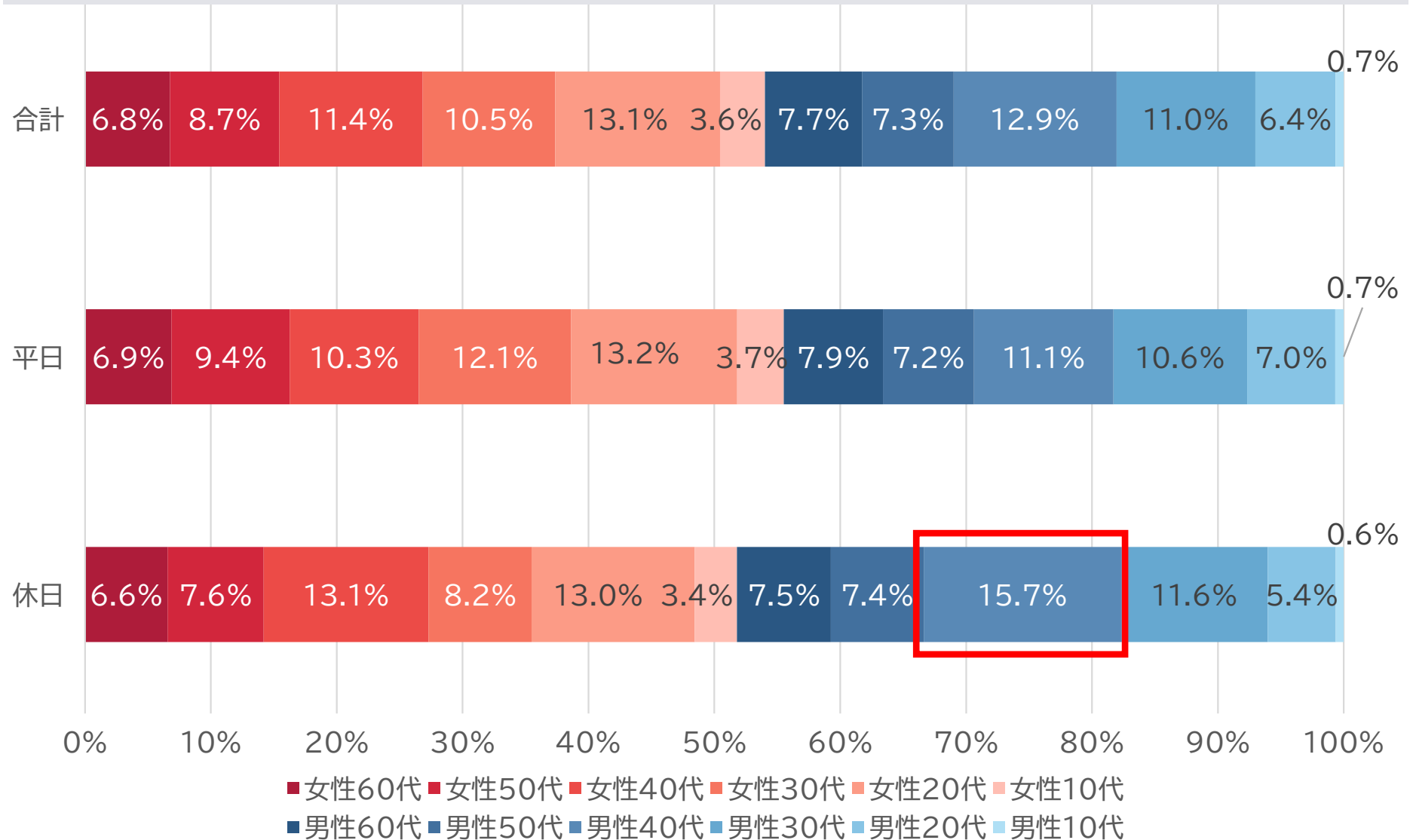
- ✓ 県内居住者の中でも、特に長久手市在住者が多く、日常的な利用が中心と考えられる。
- ✓ 名古屋市、豊田市、瀬戸市などの近隣都市からの来園者が多く、それ以外の県内市町村からの来園割合は相対的に低い傾向があるものの、県内全域から安定的に来園者を得ている。



② 性別・年代

県内

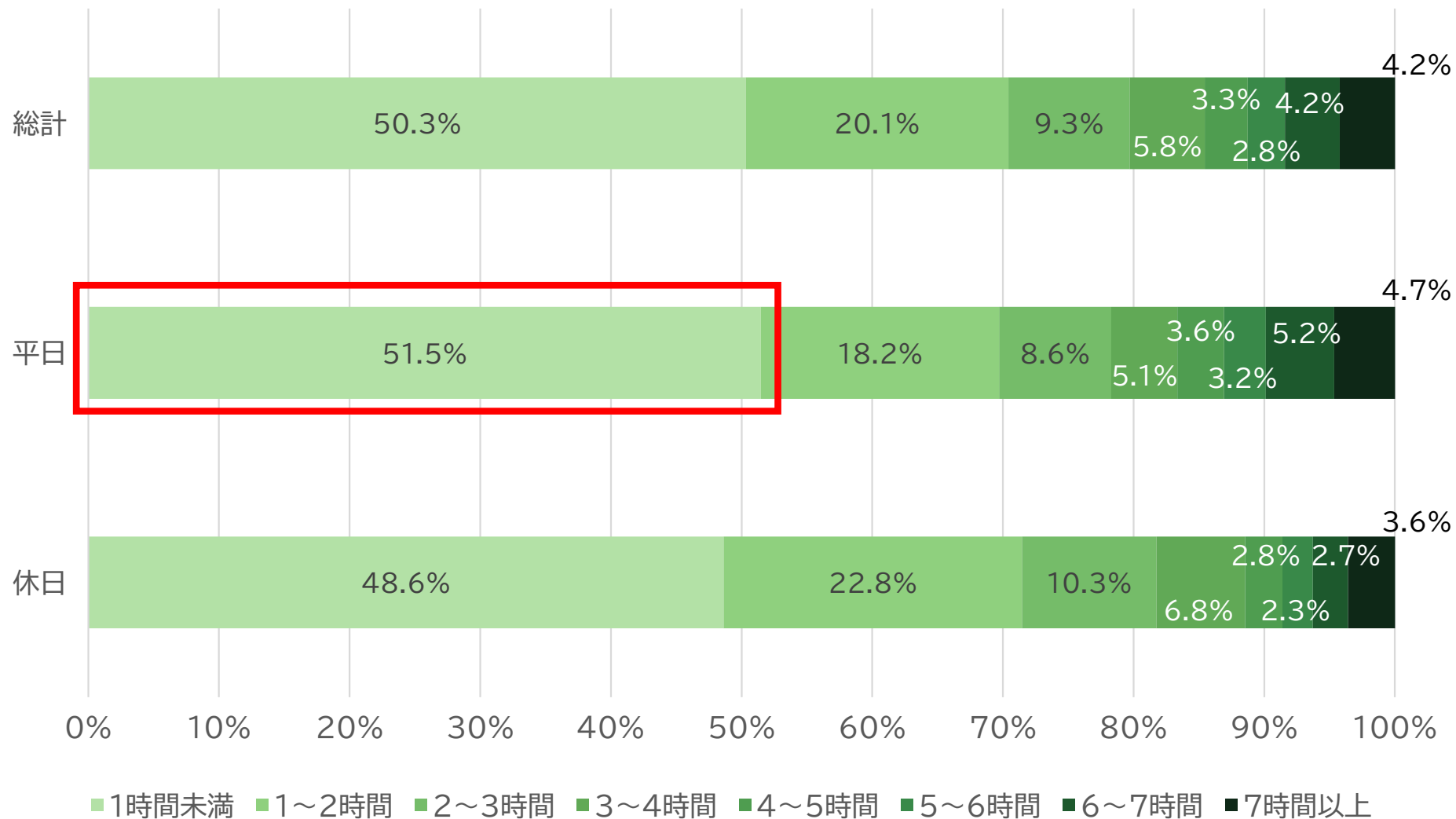
- ✓ 県内居住者に限定しても女性の割合が高く、全体の傾向と一致している。
- ✓ 休日は40代男性の割合が増加し、家族連れや平日とは異なる構成のグループ利用が増えていると考えられる。



③ モリコロパーク滞在時間

県内

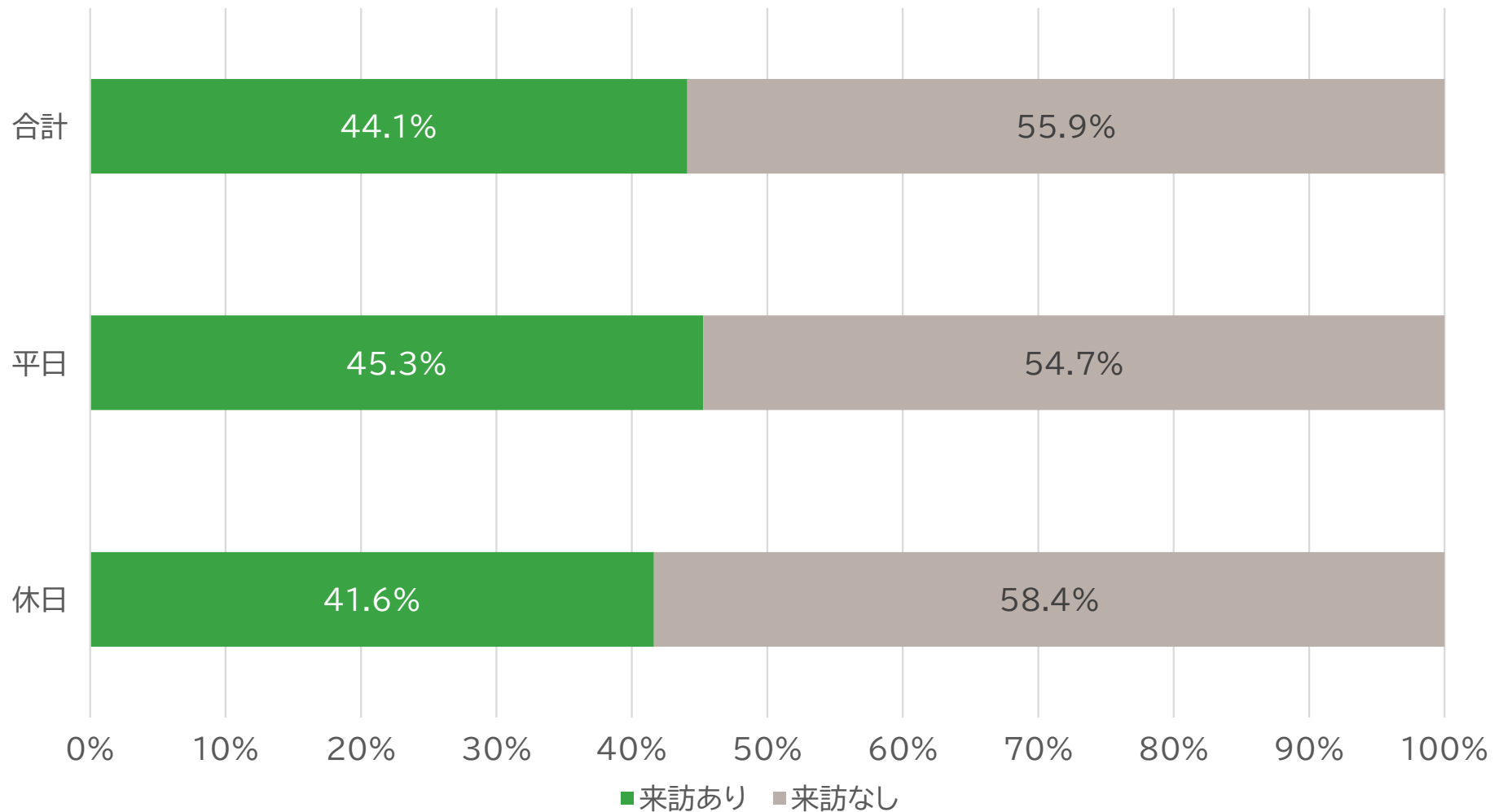
- ✓ 県内居住者の半数以上が1時間未満の滞在であり、短時間利用が一般的である。
- ✓ 特に平日はさらに短時間滞在者割合が増え、多くの来園者が日常生活の延長として訪れている可能性が高い。



④-1 モリコロパーク来園前後の他都市訪問割合

県内

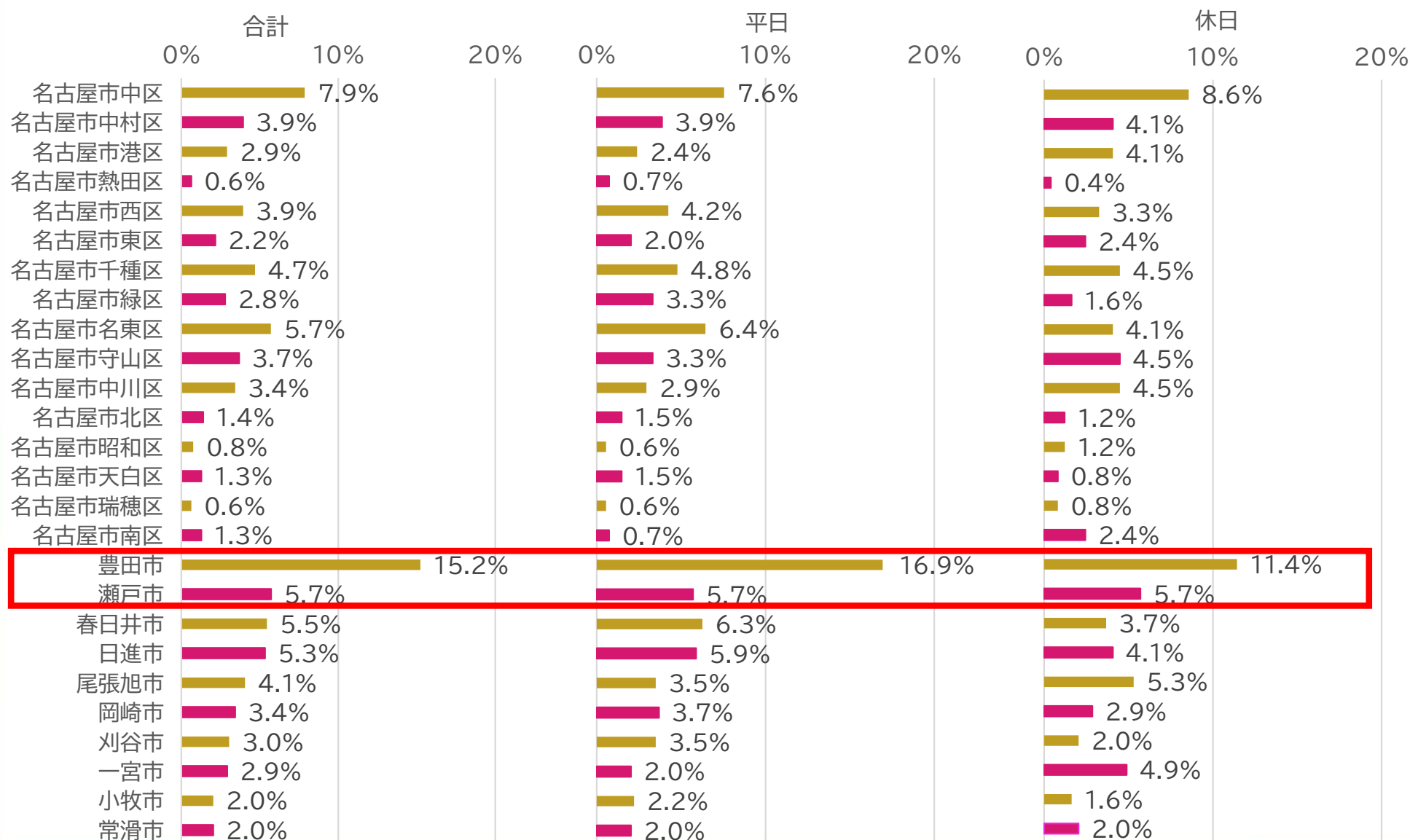
- ✓ 県内居住者の約4割はモリコロパーク訪問後に他都市へ移動しており、一定の周遊行動がみられる。
- ✓ ただし、休日は直行直帰率が上昇するため、立ち寄りを行う割合は低下すると推察される。



④-2 訪問都市ランキング

県内

- ✓ 近隣都市への移動が主流となっている傾向がある。
- ✓ 豊田市、瀬戸市へは、自動車での来園者の訪問が一定数を占めると思われる。

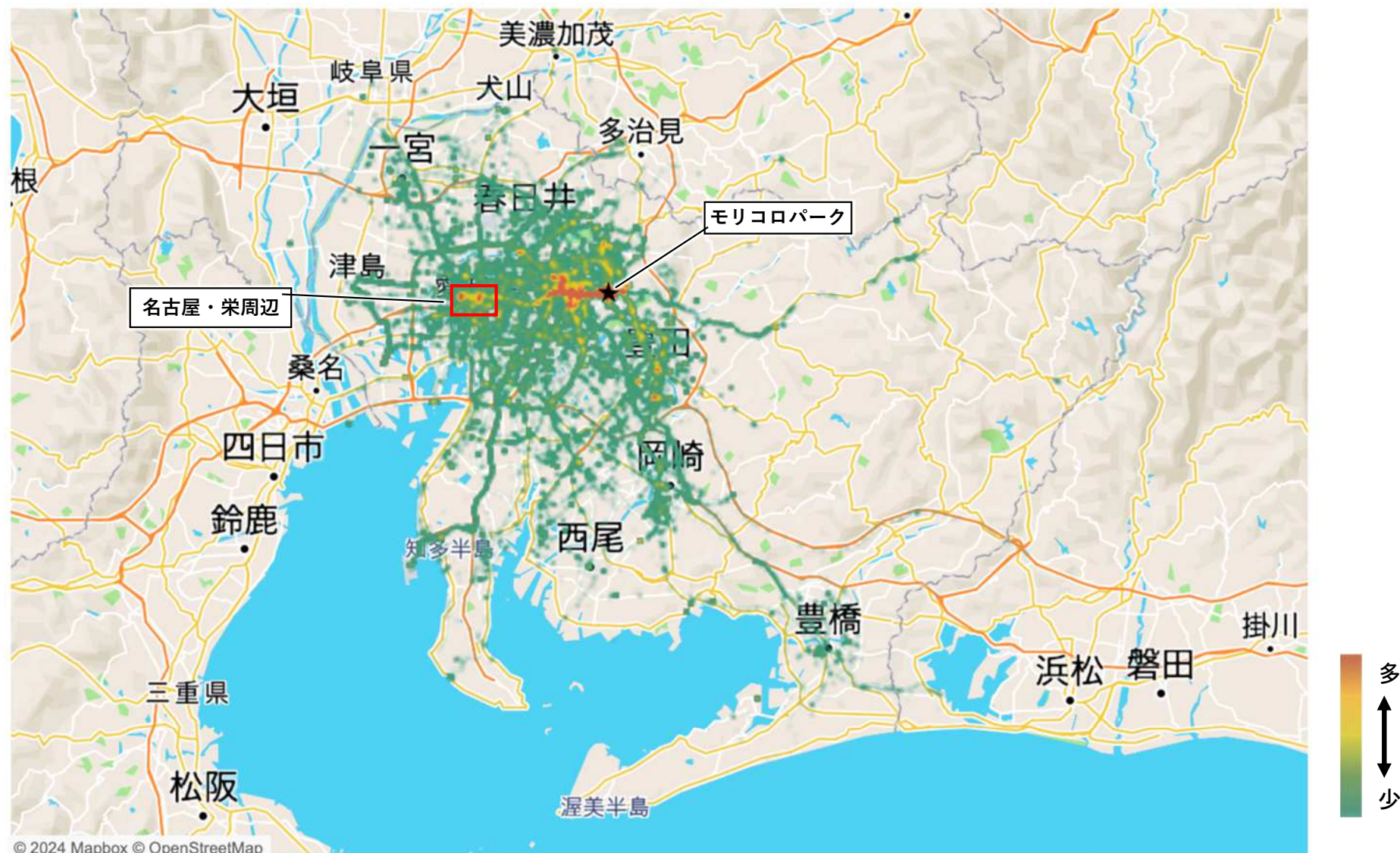


1時間以上滞在した都市。複数都市訪問した場合は全てに含まれる。
居住地の都市は除く。

⑤ モリコロパーク来園同日行動

県内

- ✓ 県内居住者は、基本的に自宅とモリコロパークを往復する行動が多いが、名古屋・栄周辺や近隣へ足を延ばすケースも一定数確認される。



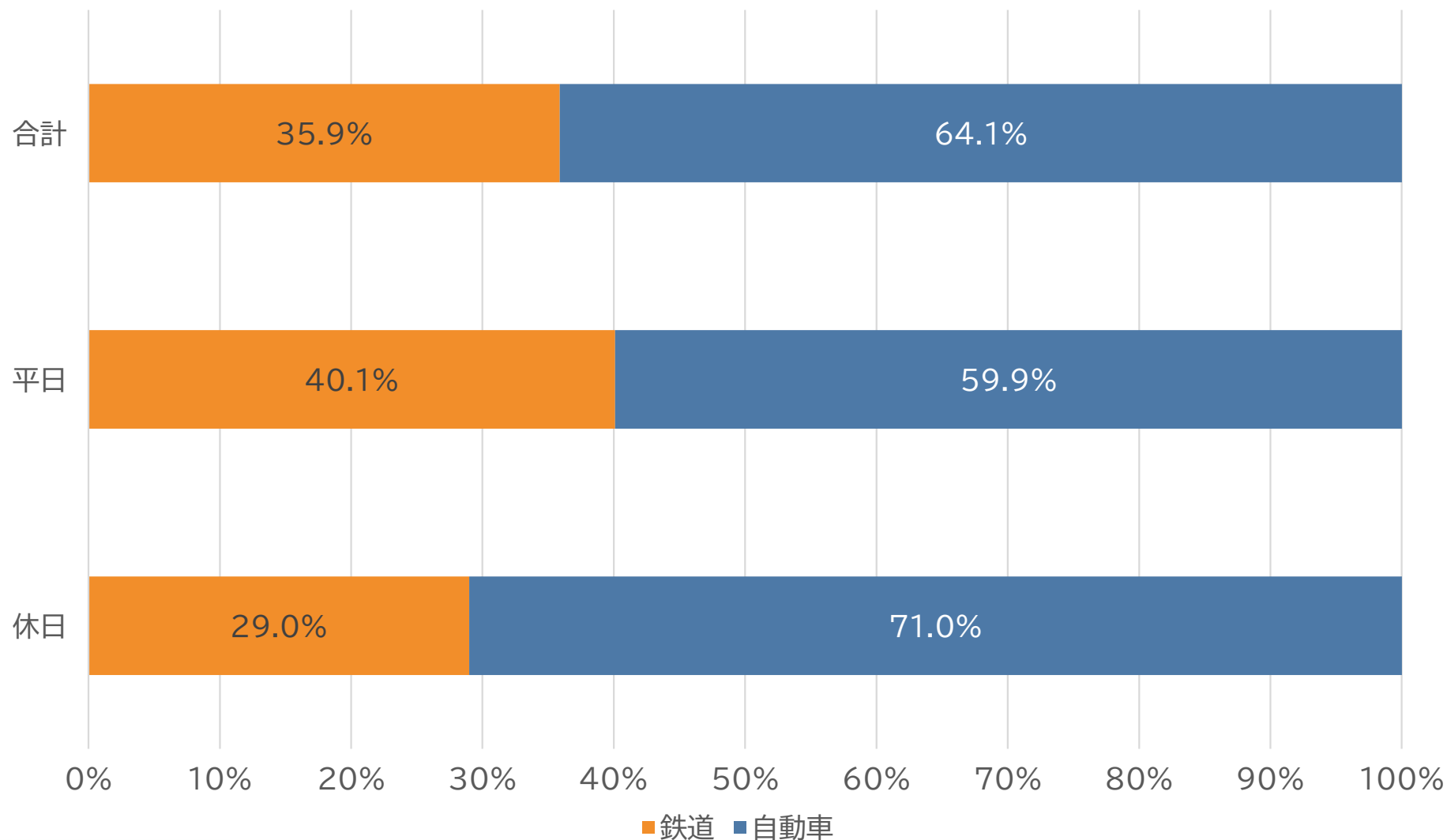
ヒートマップには位置情報ログの緯度経度を使用。

人数の多さ×滞在時間の長さ按比例してログ量に変化し、マップ上でログ量の多い場所が相対的に赤くなる。

⑥ 主な移動手段

県内

- ✓ 自動車利用が主流で、来園者の大半が自動車で移動していると考えられる。
- ✓ 平日の方が鉄道利用者の割合が高く、休日は自家用車利用が増える傾向がある。
- ✓ なお、位置と速度で手段の特定をするため、鉄道と自動車が同程度の速度で並走する場合、鉄道が自動車移動に計上される可能性がある。

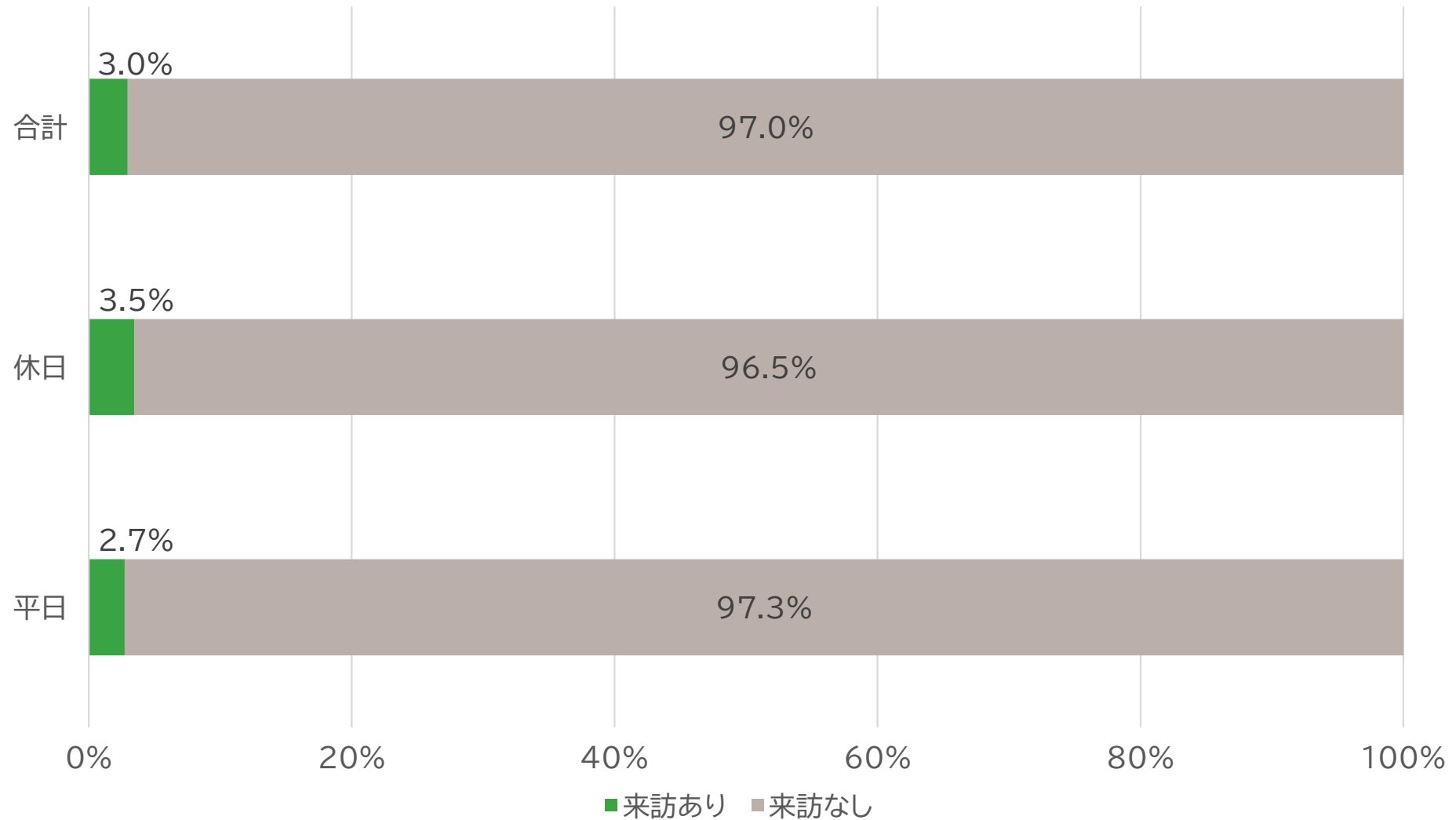


⑦-1 任意の50スポット訪問割合

県内

✓ 訪問率は低いものの、休日の方が若干高くなる傾向がある。

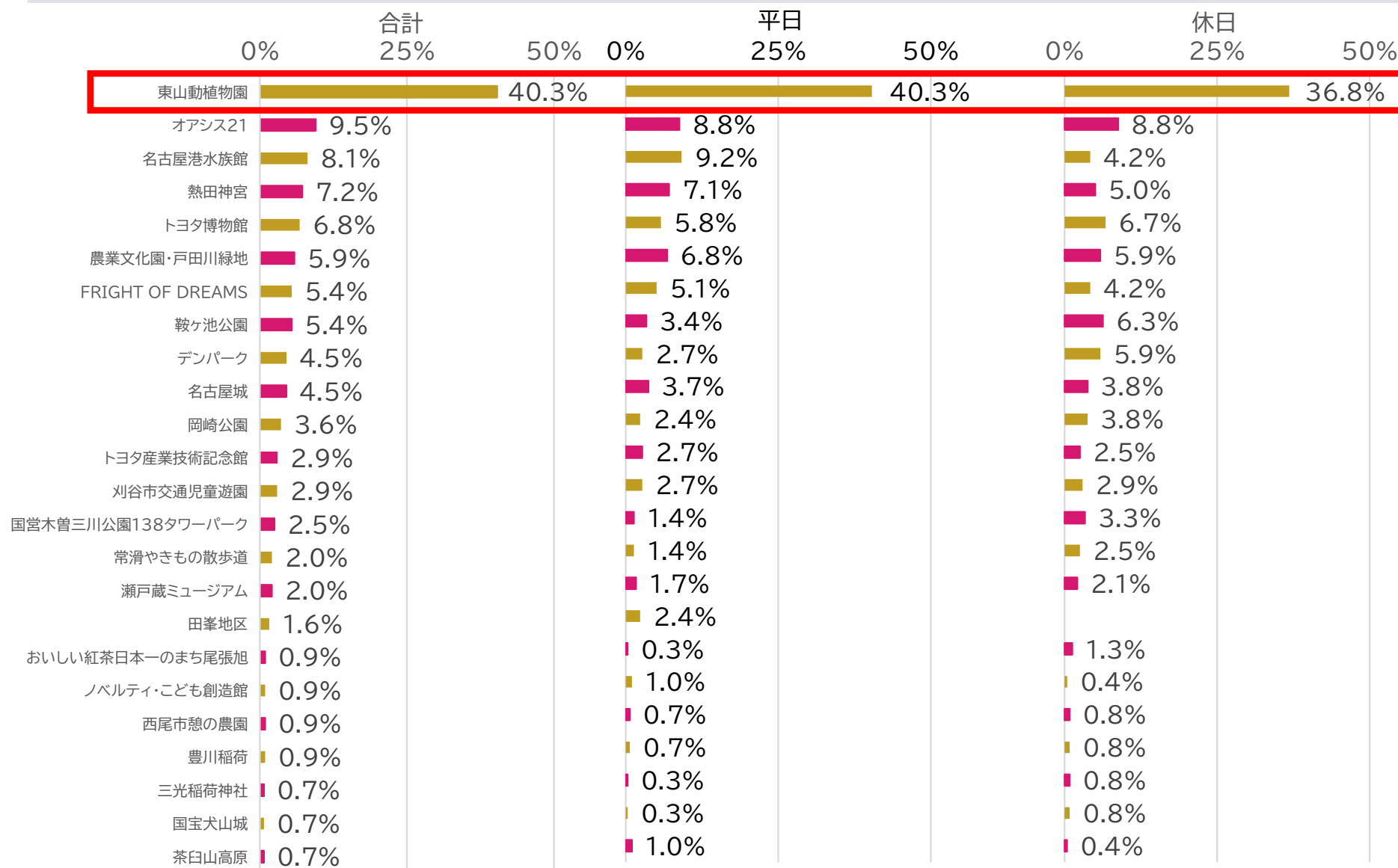
任意の50スポットはP49参照



⑦-2 任意の50スポット訪問ランキング

県内

- ✓ 東山動植物園への訪問率が特に高く、ファミリー層との親和性が強いと考えられる。
- ✓ 居住地とモリコロパークの移動途中での立ち寄りが推察される。

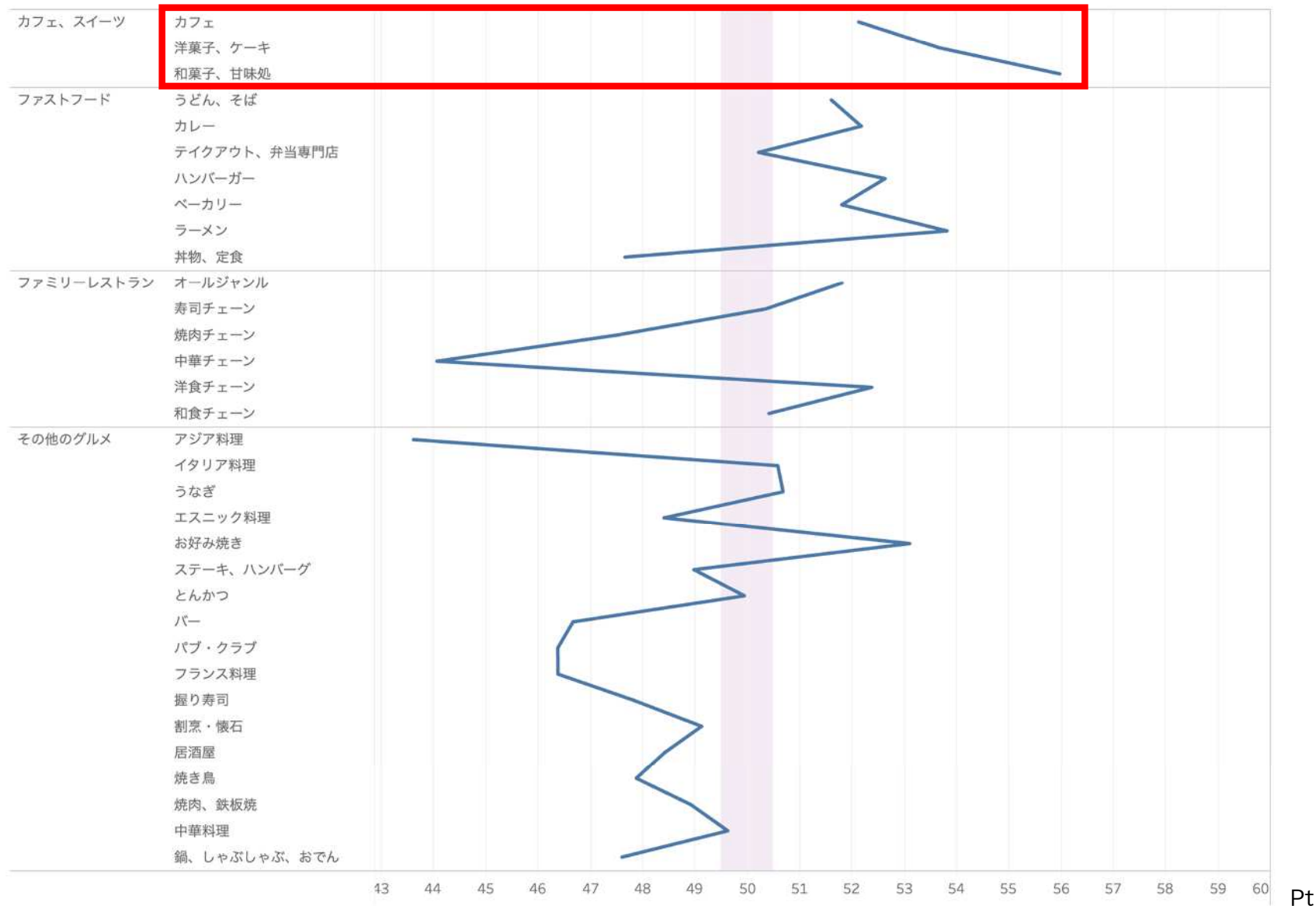


前ページの「来園あり」のみで算出。
複数スポットに訪れた場合は、全てに含まれている。

⑧-1 行動DNA(グルメ)

県内

- ✓ カフェやスイーツ店の利用率がスコアが高く、女性利用者の嗜好が一定数反映されていると推測される。



各スポットを「外食」「ショッピング」「生活・サービス」などを中心とした約150の場所カテゴリに分類し、対象ユーザー群が日常的(過去18カ月を計測)に足を運ぶ場所について度合いを偏差値で示したもの。

⑧-2 行動DNA(ショッピング)

県内

- ✓ 衣類、貴金属や書店等のスコアが高く、ライフスタイル向上に向けた消費行動が強い傾向。
- ✓ アウトドア用品やディーラーのスコアが高く、アウトドア志向が高いと思われる。



各スポットを「外食」「ショッピング」「生活・サービス」などを中心とした約150の場所カテゴリに分類し、対象ユーザー群が日常的(過去18カ月を計測)に足を運ぶ場所について度合いを偏差値で示したものの。

⑧-3 行動DNA(レジャー・生活サービス)

県内

- ✓ 映画館・劇場のスコアが高く、文化的な消費に対する関心が高いとみられる。
- ✓ アウトドア用品やスポーツ施設のスコアも高めで、アクティブな層の利用が一定数あると考えられる。
- ✓ ゲームセンターや学習塾のスコアが高く、学生を含むグループでの来園が推察される。



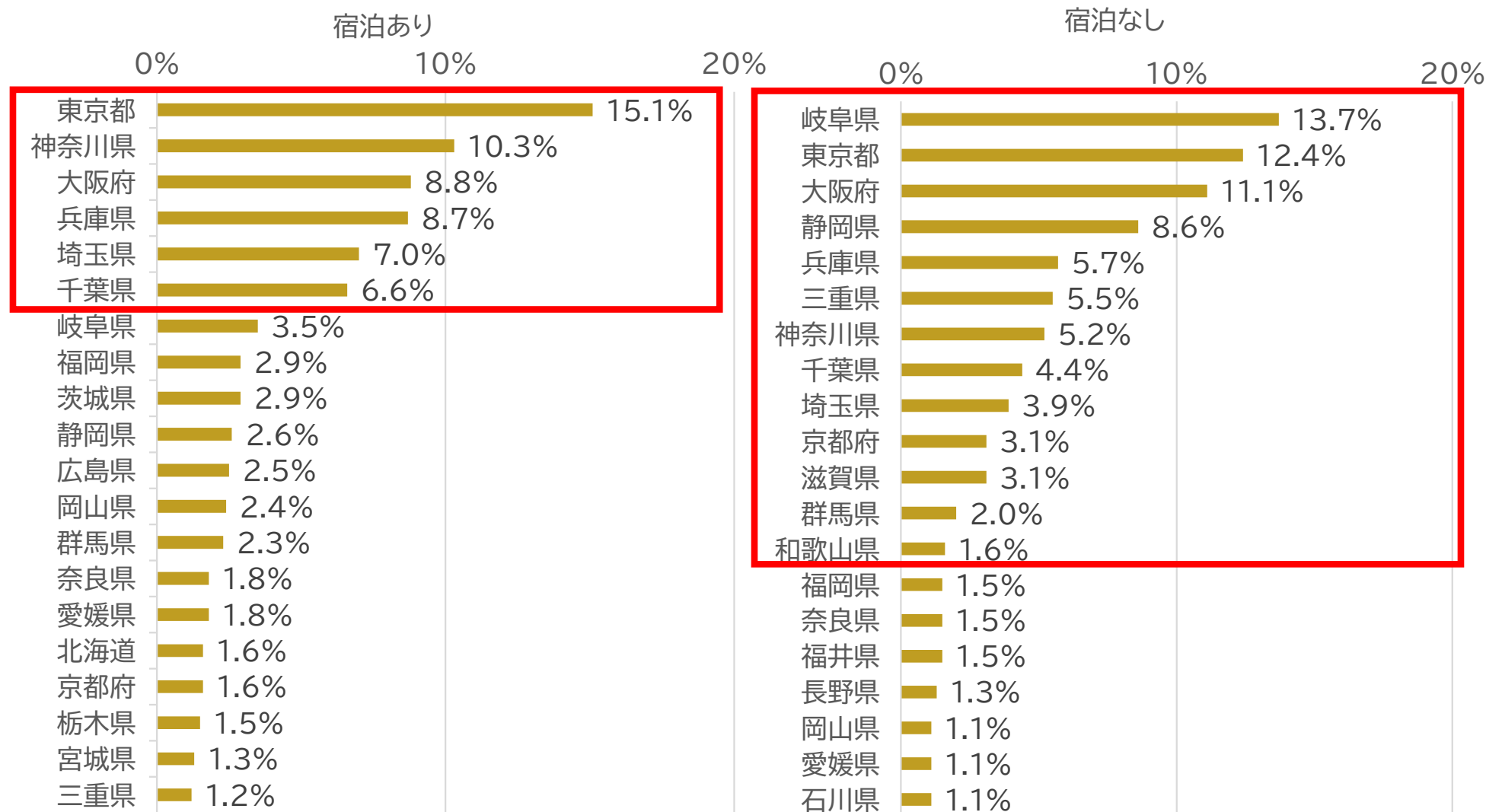
各スポットを「外食」「ショッピング」「生活・サービス」などを中心とした約150の場所カテゴリに分類し、対象ユーザー群が日常的(過去18カ月を計測)に足を運ぶ場所について度合いを偏差値で示したもの。

3. 県外在住者の来園状況

①居住地(上位20都府県)

県外

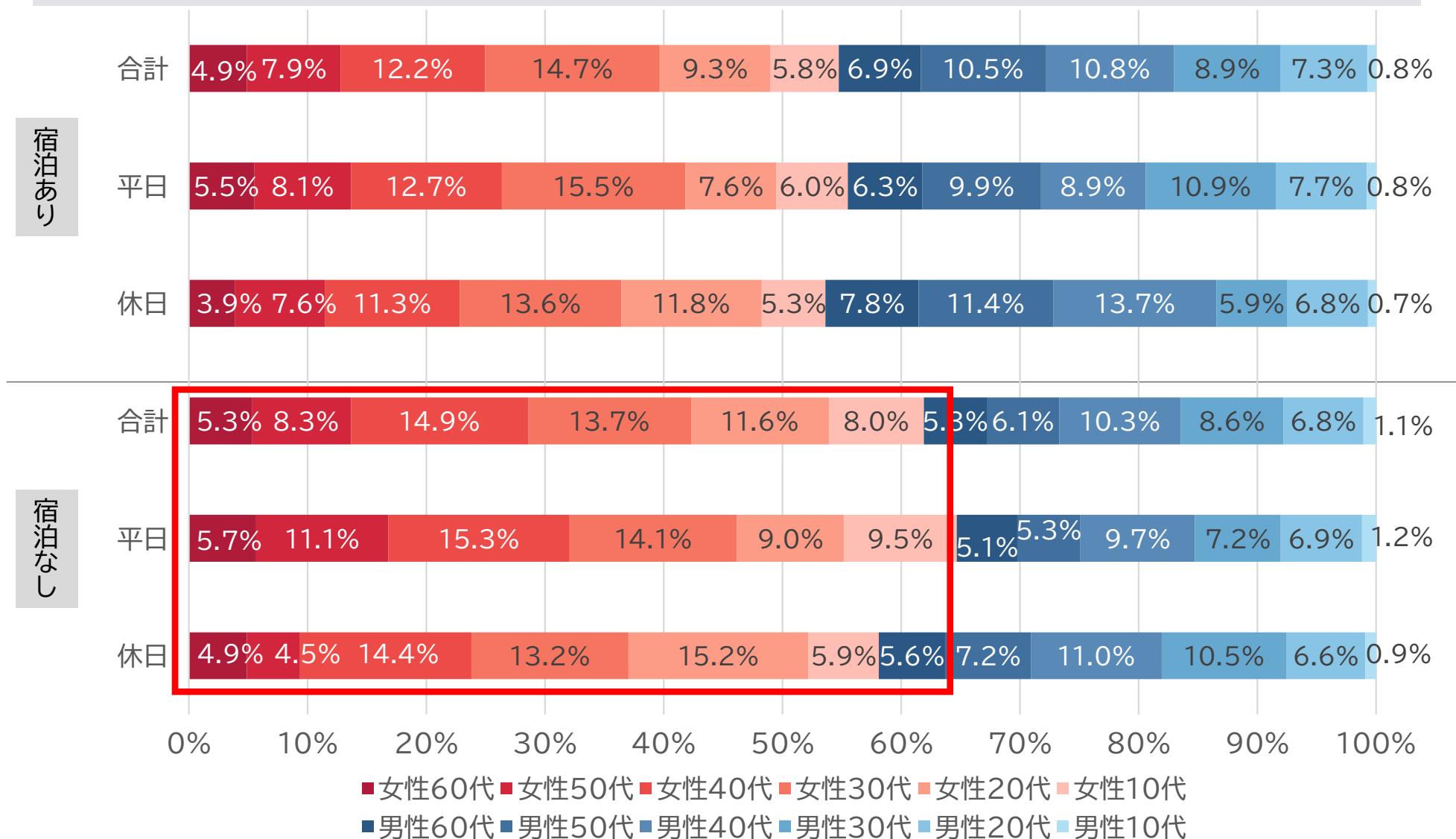
- ✓ 宿泊を伴う来園者は首都圏・関西圏が中心。
- ✓ 日帰り来園者は、岐阜・静岡・三重など近隣県からの訪問が多く、比較的アクセスしやすい地域からの来園が主流であると考えられる。首都圏・関西圏からも日帰り圏内になっている。



② 性別・年代

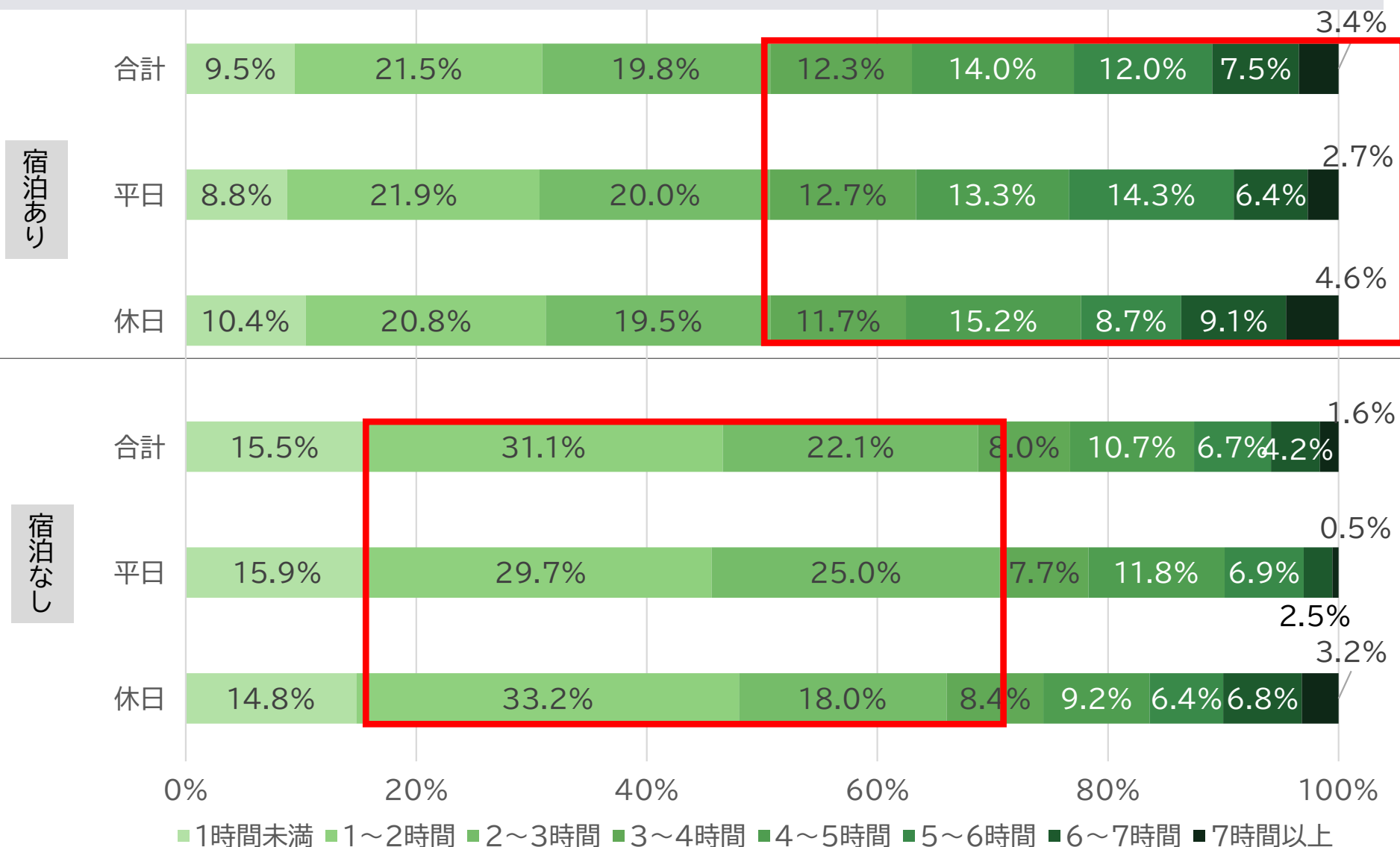
県外

- ✓ 20～40代の女性の割合が高く、特に平日の宿泊なしの来園者は、女性の割合が目立つ。女性グループでの来園か。
- ✓ 宿泊あり・なしに関わらず女性比率が高い。県内居住者の傾向と一致。



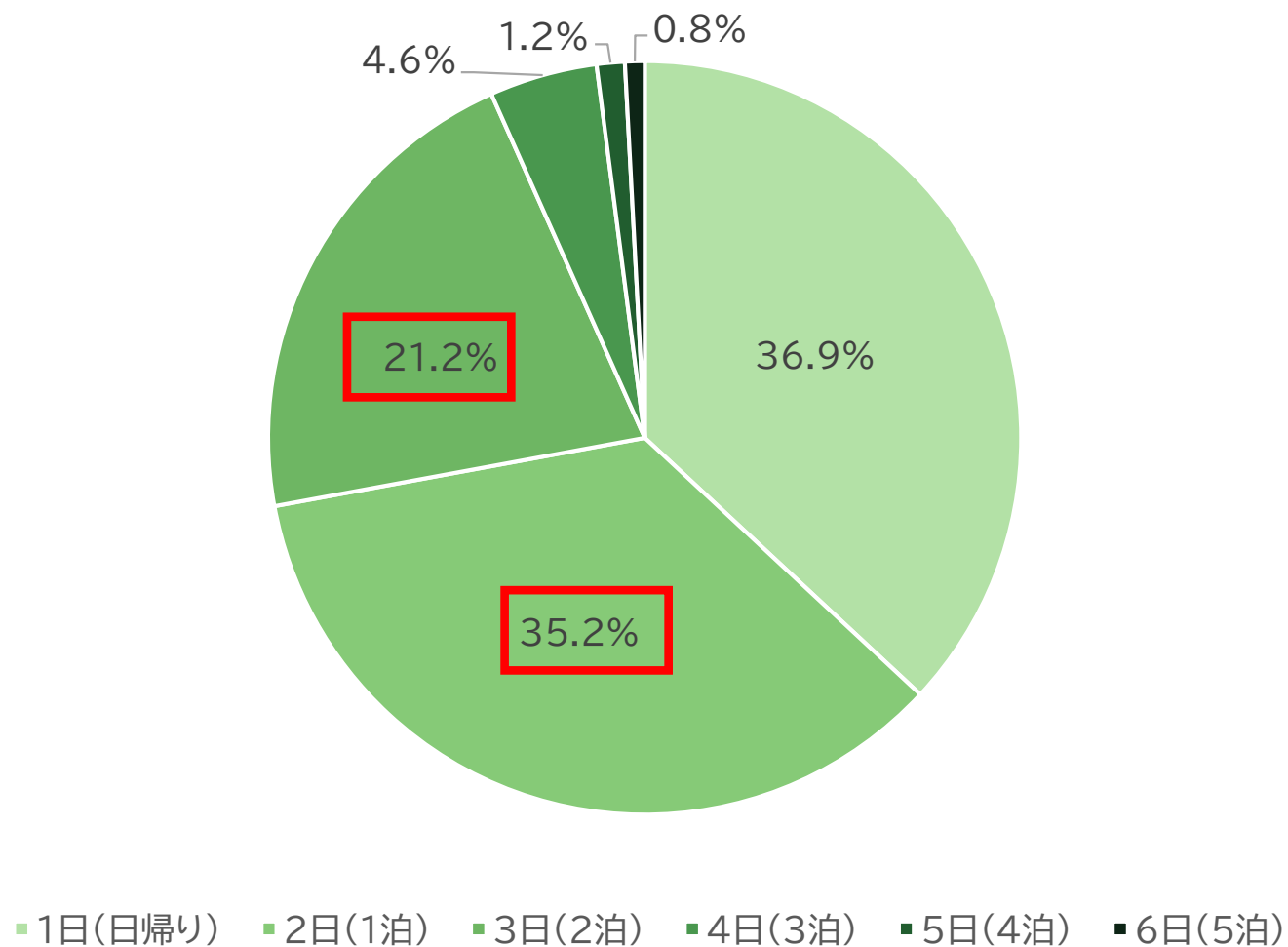
③ モリコロパーク滞在時間

- ✓ 県外来園者の滞在時間は県内居住者より長い傾向がある。
- ✓ 宿泊を伴う来園者は、特に3時間以上滞在する割合が高く、ジブリパークを目的とした来園が中心と推察される。



④-1 愛知県宿泊日数

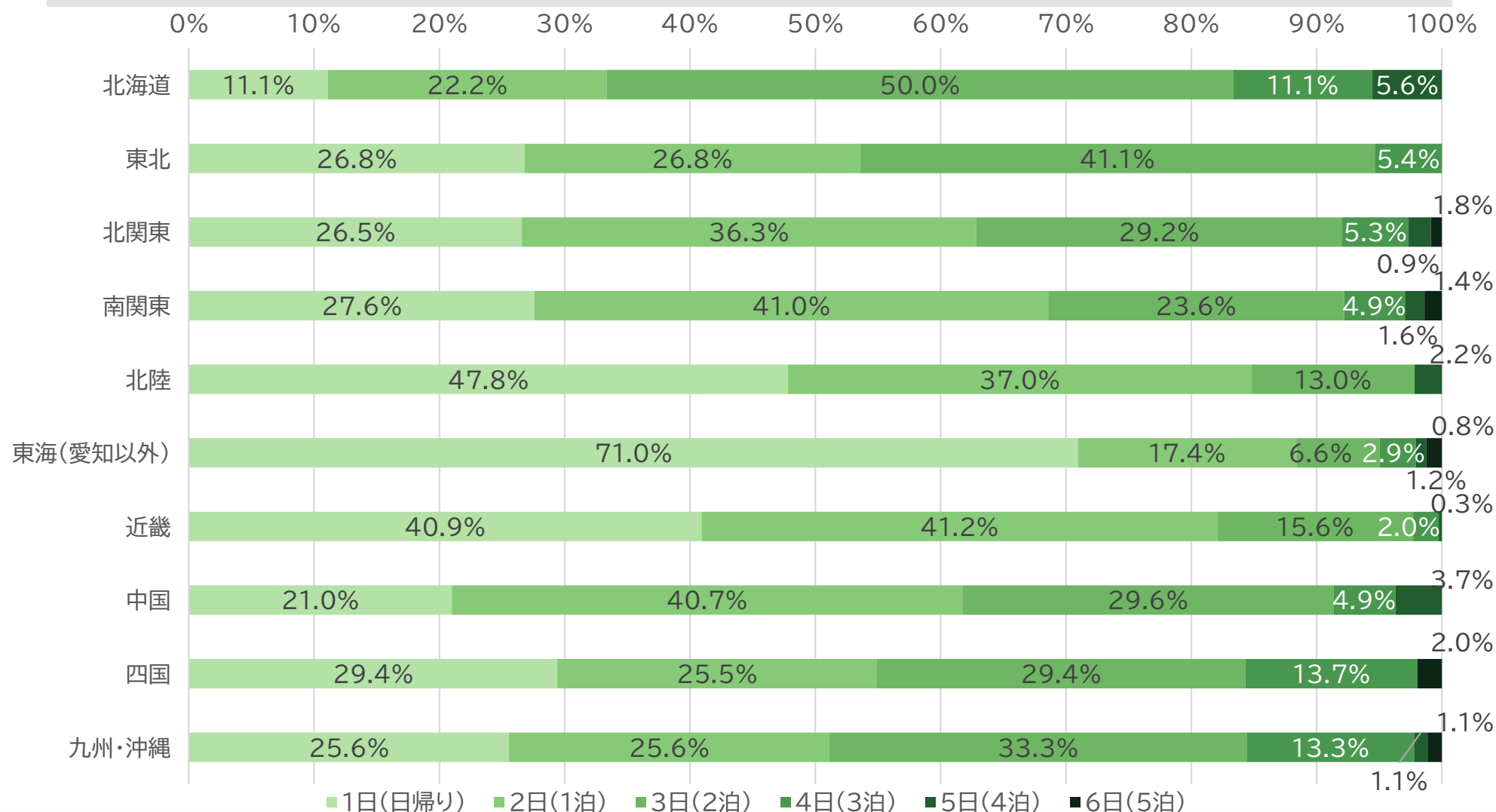
- ✓ 県外居住者の約60%は宿泊を伴って来園している。
- ✓ 1泊2日、2泊3日での来県が主となっている。モリコロパーク来園日以外の周遊も期待できる。



④-2 地域別愛知県宿泊日数

県外

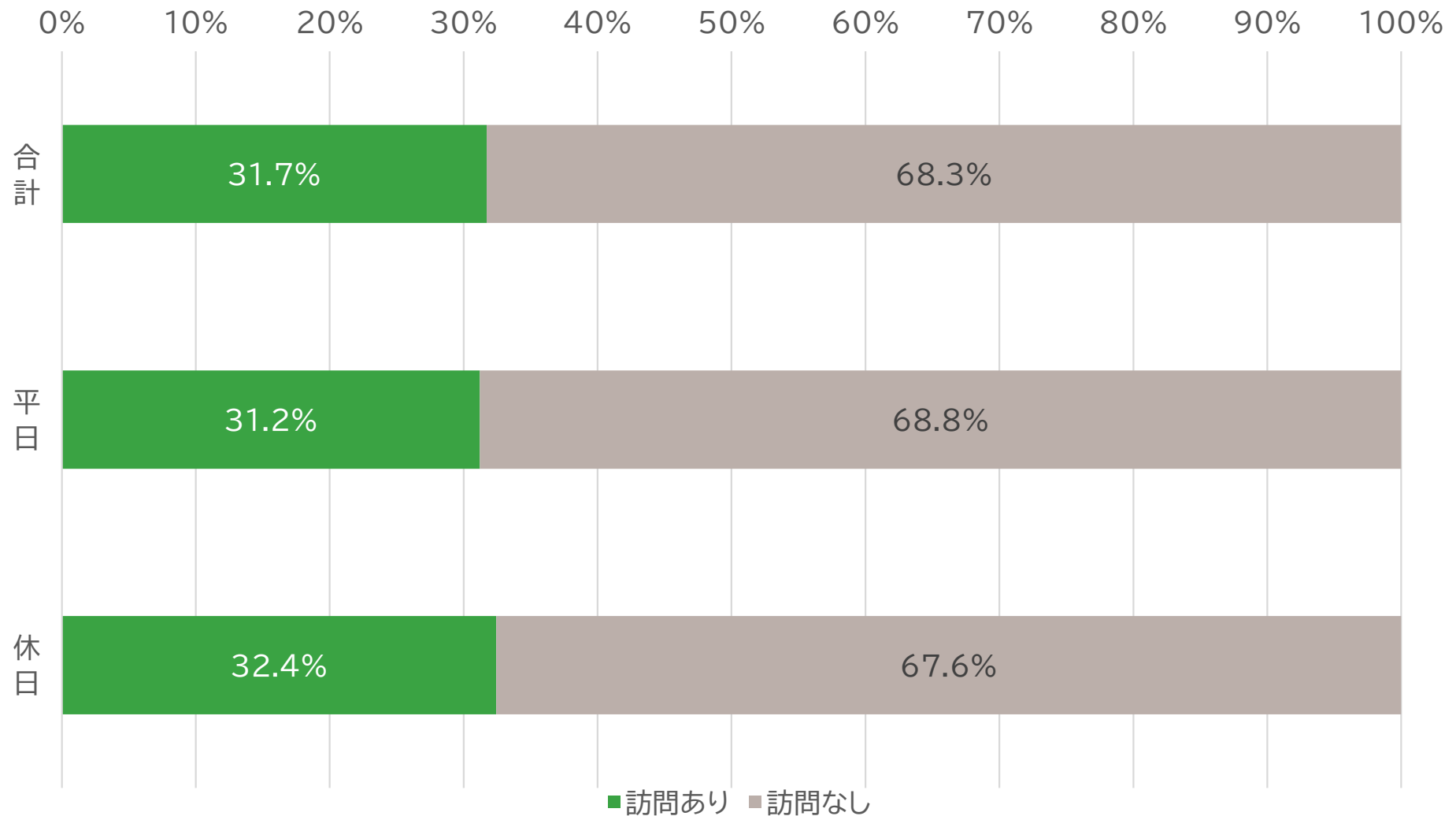
- ✓ 遠方からの来園者ほど宿泊日数が長くなる傾向がみられる。一方で、近隣県(岐阜・静岡・三重など)からの来園者は宿泊を伴わないケースが多いと考えられる。
- ✓ 北海道、東北、中国、四国、九州・沖縄地方からの日帰り訪問者も一定数見られるが、データー数が少ない場合、1人の行動が割合に大きく影響するため、実数としては僅かと思われる。



⑤-1モリコロパーク来園前後の他都市訪問割合(宿泊なし)

県外

- ✓ 宿泊なしの来園者の約30%が他都市を訪問しており、モリコロパーク訪問とあわせて近隣の観光消費が期待できる。
- ✓ ただし、宿泊なしの来園者は移動範囲に限られるため、宿泊ありと比較して周遊率は低いと推察。

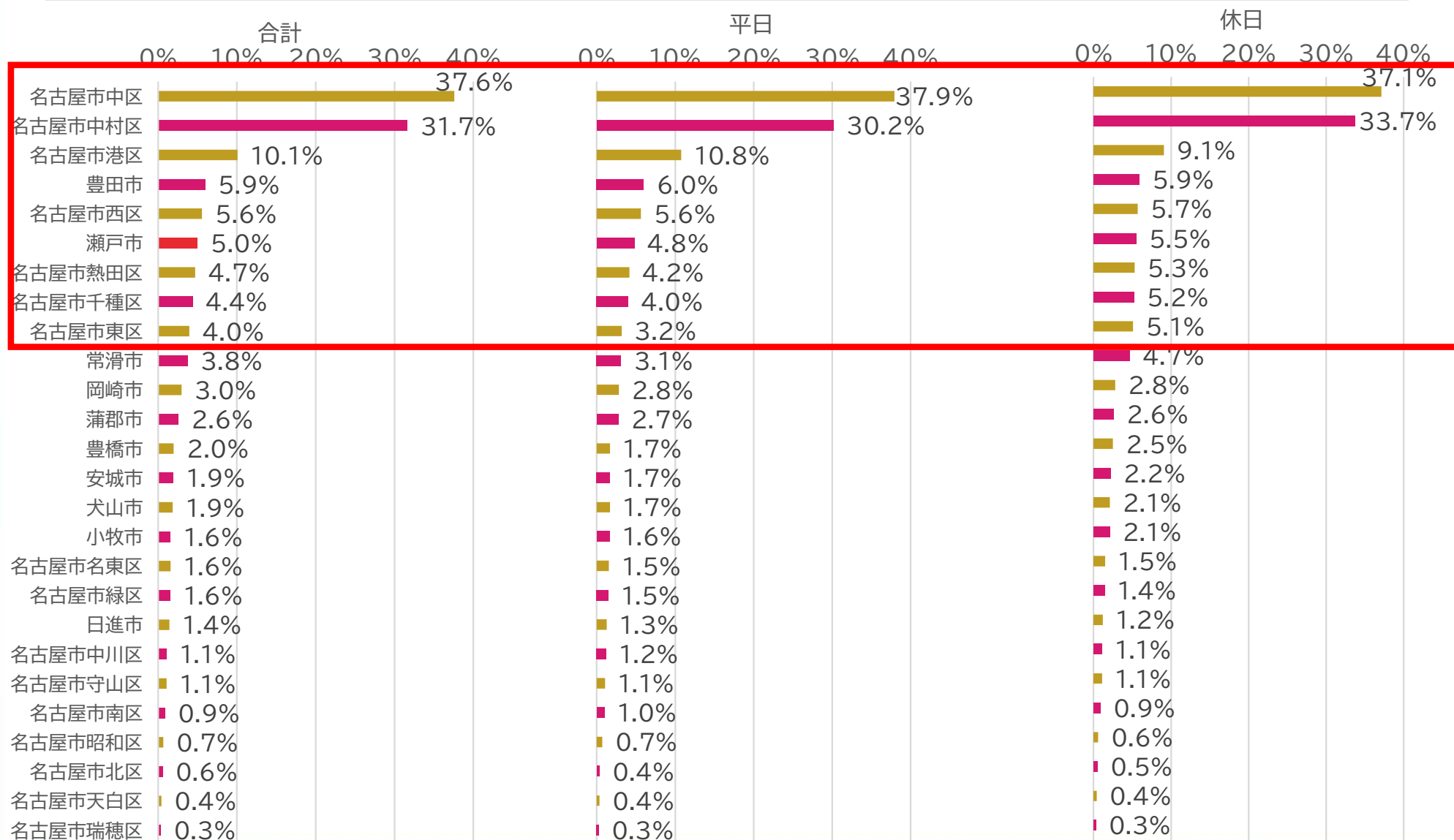


宿泊ありの来園者は、宿泊地(他都市)訪問しているため除外。
1時間以上滞在した都市。

⑤-2 訪問都市ランキング(宿泊あり)

県外

- ✓ 宿泊を伴う来園者は、名古屋市・豊田市・瀬戸市への訪問割合が高い。
- ✓ 宿泊を拠点とした周遊行動が一般的であると考えられる。
- ✓ 買い物・飲食に加え、観光スポットへの訪問も一定数いると推察される。

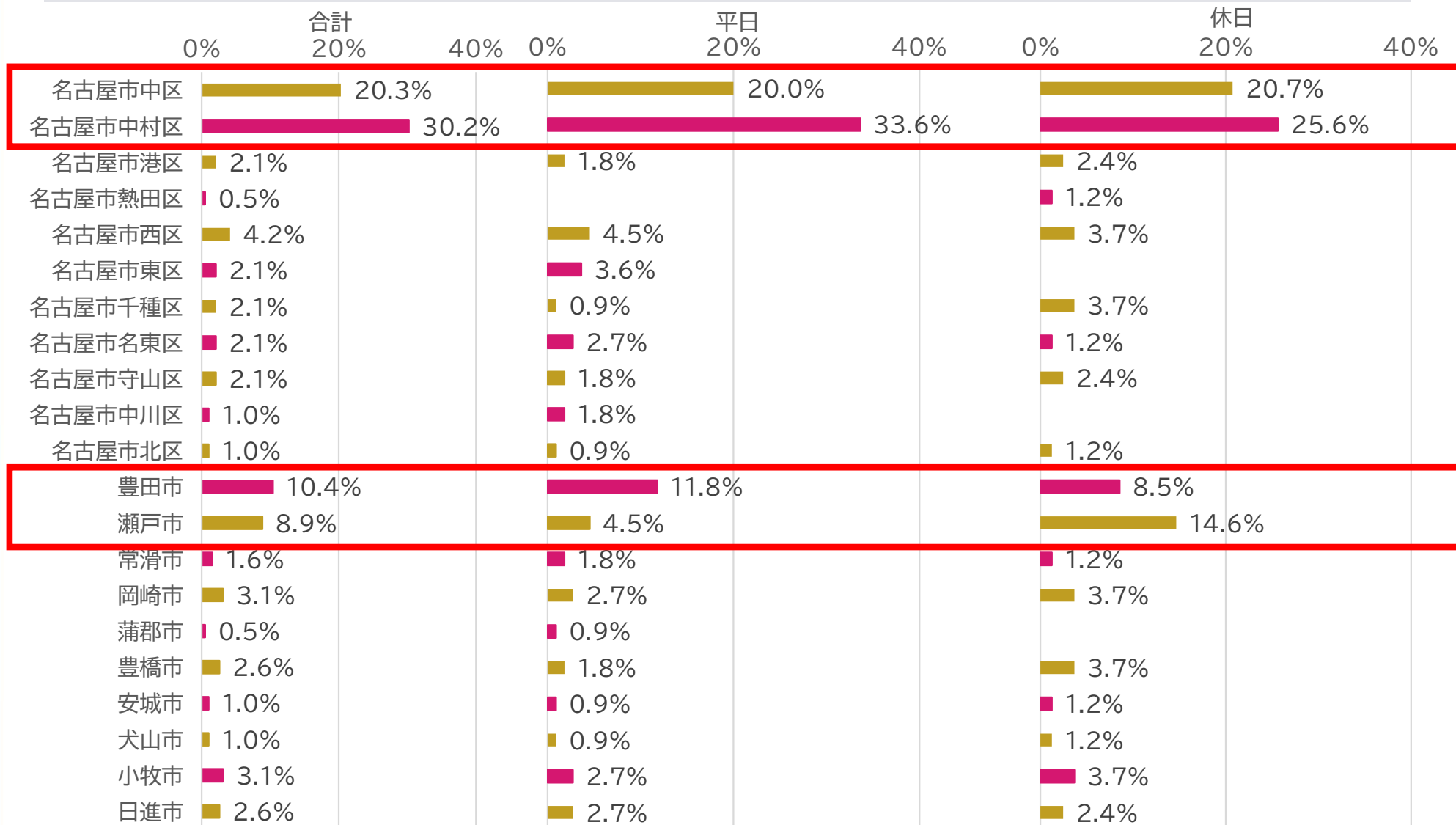


1時間以上滞在した都市。
複数都市訪問した場合は全てに含まれる。

⑤-3 訪問都市ランキング(宿泊なし)

県外

- ✓ 主に名古屋駅を經由してモリコロパークに来園していると考えられる。豊田市や瀬戸市への訪問者は自動車での移動が中心か。
- ✓ 名古屋市中区や中村区の商業施設等の短時間での消費行動が中心であると推測される。



⑥ モリコロパーク来園同日行動

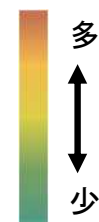
県外

- ✓ 宿泊を伴って来園する県外居住者は、名古屋駅周辺での行動が顕著。知多半島や渥美半島などへの移動も見られ、一定数は異動先で宿泊していることが考えられる。
- ✓ 宿泊なしの場合、モリコロパークに続く主要道路上での移動が多い。

宿泊あり



宿泊なし



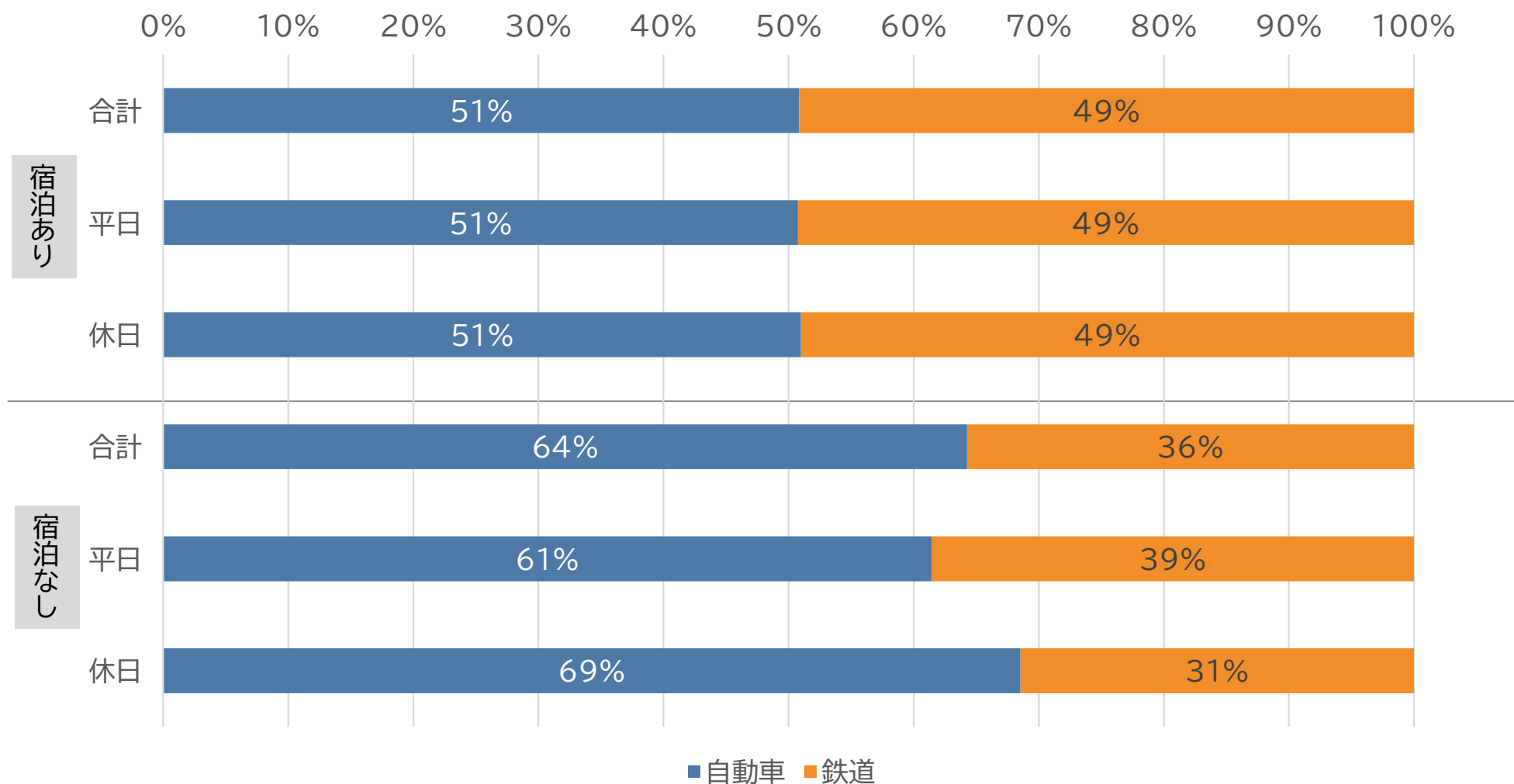
※ モリコロパーク来園当日ログを表示。

ヒートマップには位置情報ログの緯度経度を使用。
人数の多さ×滞在時間の長さ按比例してログ量に変化し、マップ上でログ量の多い場所が相対的に赤くなる。

⑦ 県内での主な移動手段

県外

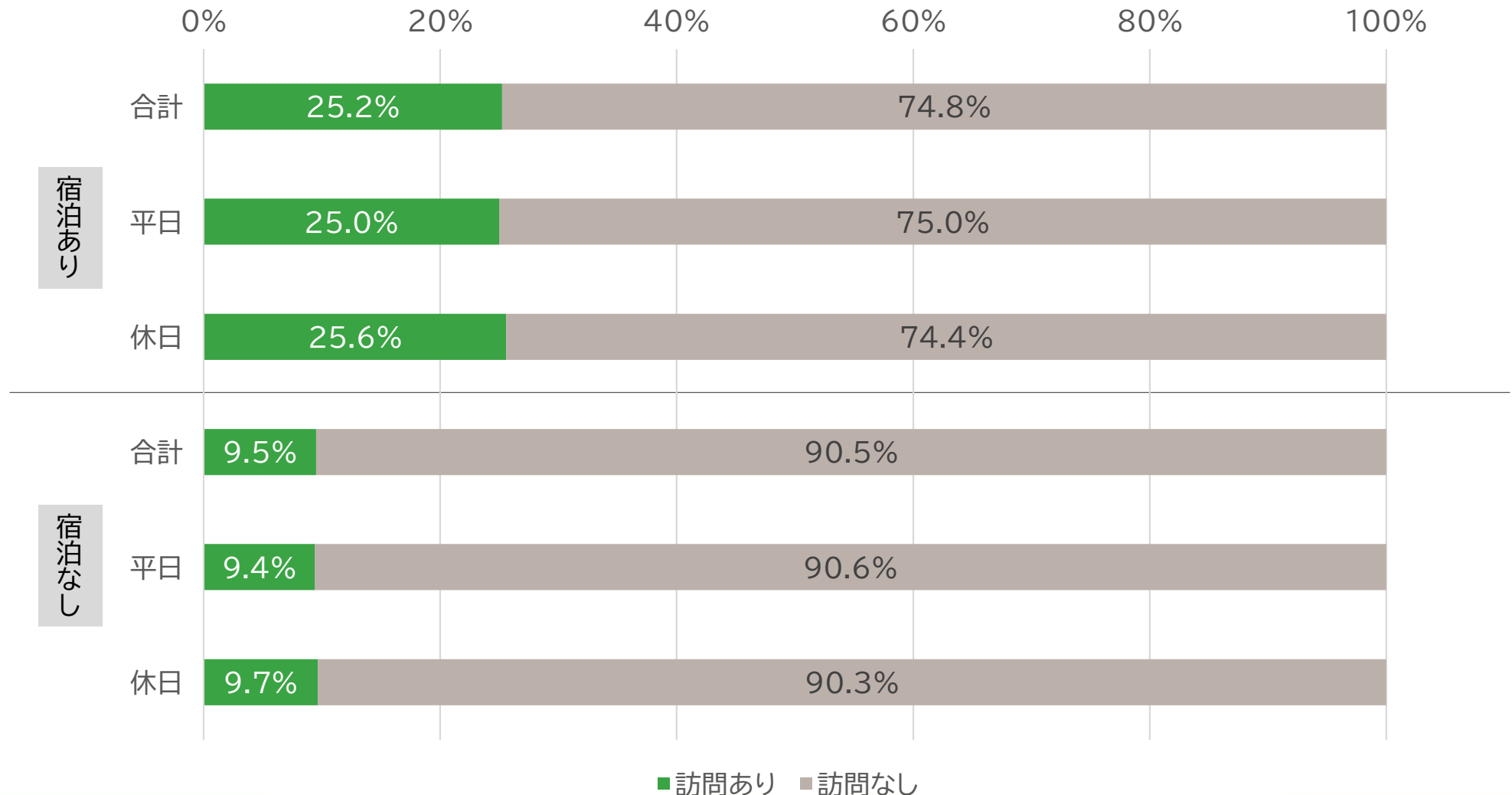
- ✓ 県外居住者も自動車の利用率が高く、日帰り(宿泊なし)の場合は顕著。休日は特に増える
- ✓ 位置と速度で手段の特定をするため、鉄道と自動車が同程度の速度で並走する場合、鉄道が自動車移動に計上される可能性がある。特に、宿泊ありの鉄道利用者の実際の割合は増えると推察される。



⑧-1 任意の50スポット訪問割合

県外

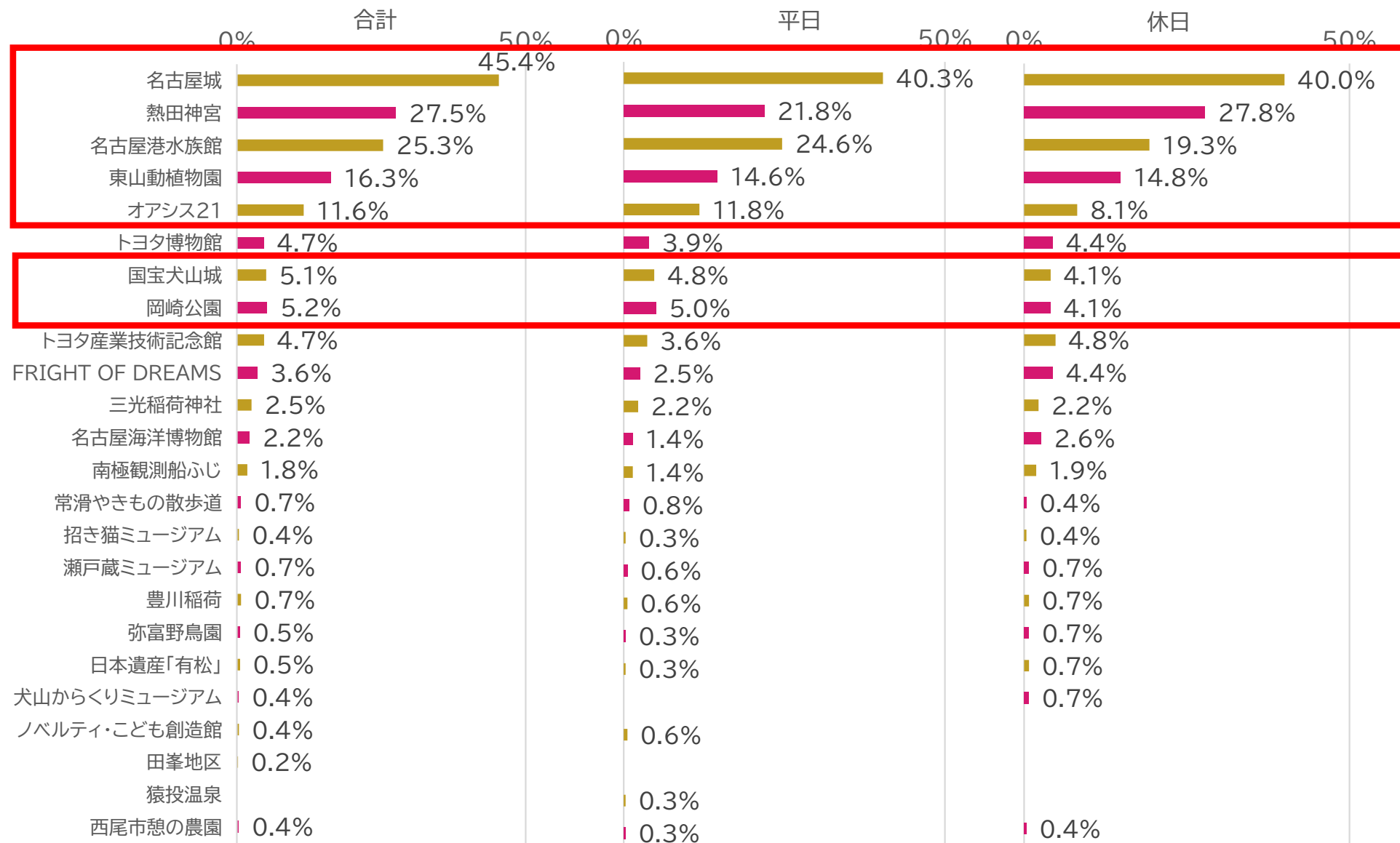
- ✓ 県外居住者は県内居住者と比較して50スポット訪問割合が高く、特に宿泊を伴う来園者の1/4が訪問している。
 - ✓ モリコロパーク単体の訪問ではなく、県内の観光施設を併せて訪問する層が一定数存在することがうかがえる。
- 任意の50スポットはP49参照



⑧-2 任意の50スポット訪問ランキング(宿泊あり)

県外

- ✓ 名古屋市内の主要スポット(名古屋城、熱田神宮など)への訪問が多い傾向がある。
- ✓ 宿泊地から犬山城や岡崎城まで足を延ばしており、1日～半日県内周遊していると推察される。

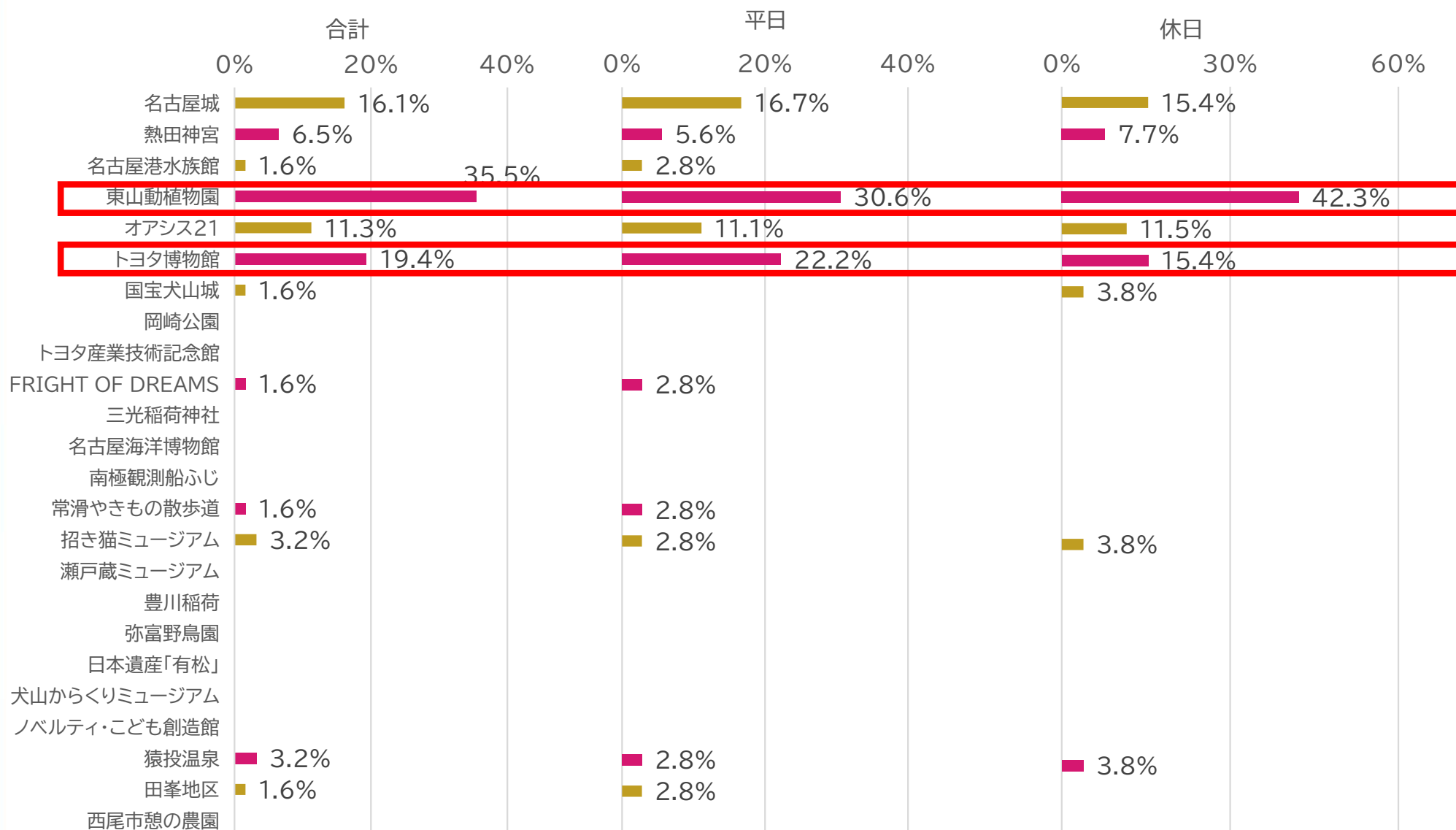


前ページの「来園あり」のみで算出。
複数スポットに訪れた場合は、全てに含まれている

⑧-3 任意の50スポット訪問ランキング(宿泊なし)

県外

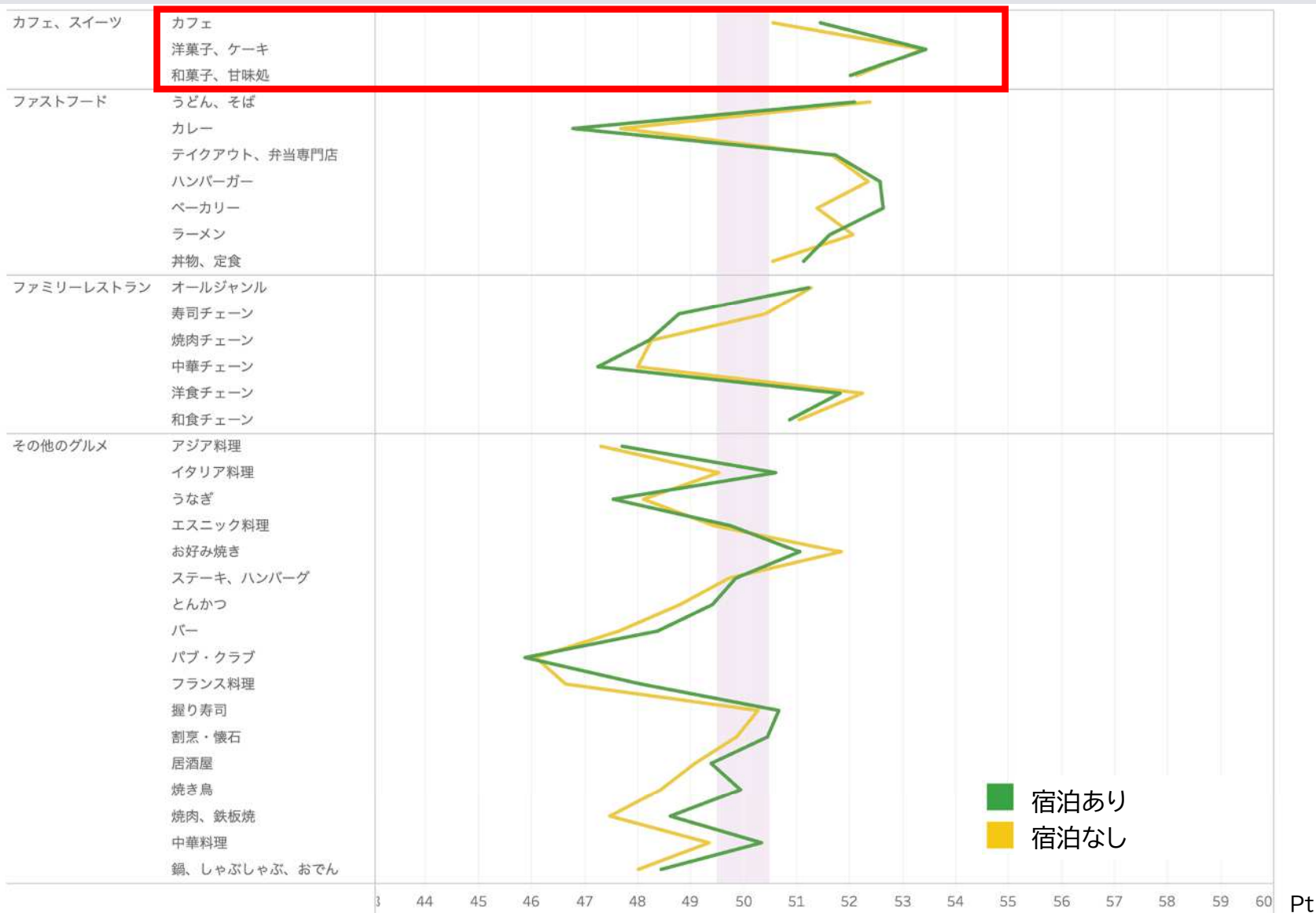
- ✓ 日帰りの場合、東山動植物園・トヨタ博物館などの近隣観光施設への訪問が中心である。
- ✓ 滞在時間が限られるため、移動距離の短い観光施設への訪問割合が高いと考えられる。



⑨-1 行動DNA(グルメ)

県外

- ✓ 県内在住者と同様にカフェやスイーツの値が全体的に高い。
- ✓ 宿泊の有無による違い少ない。

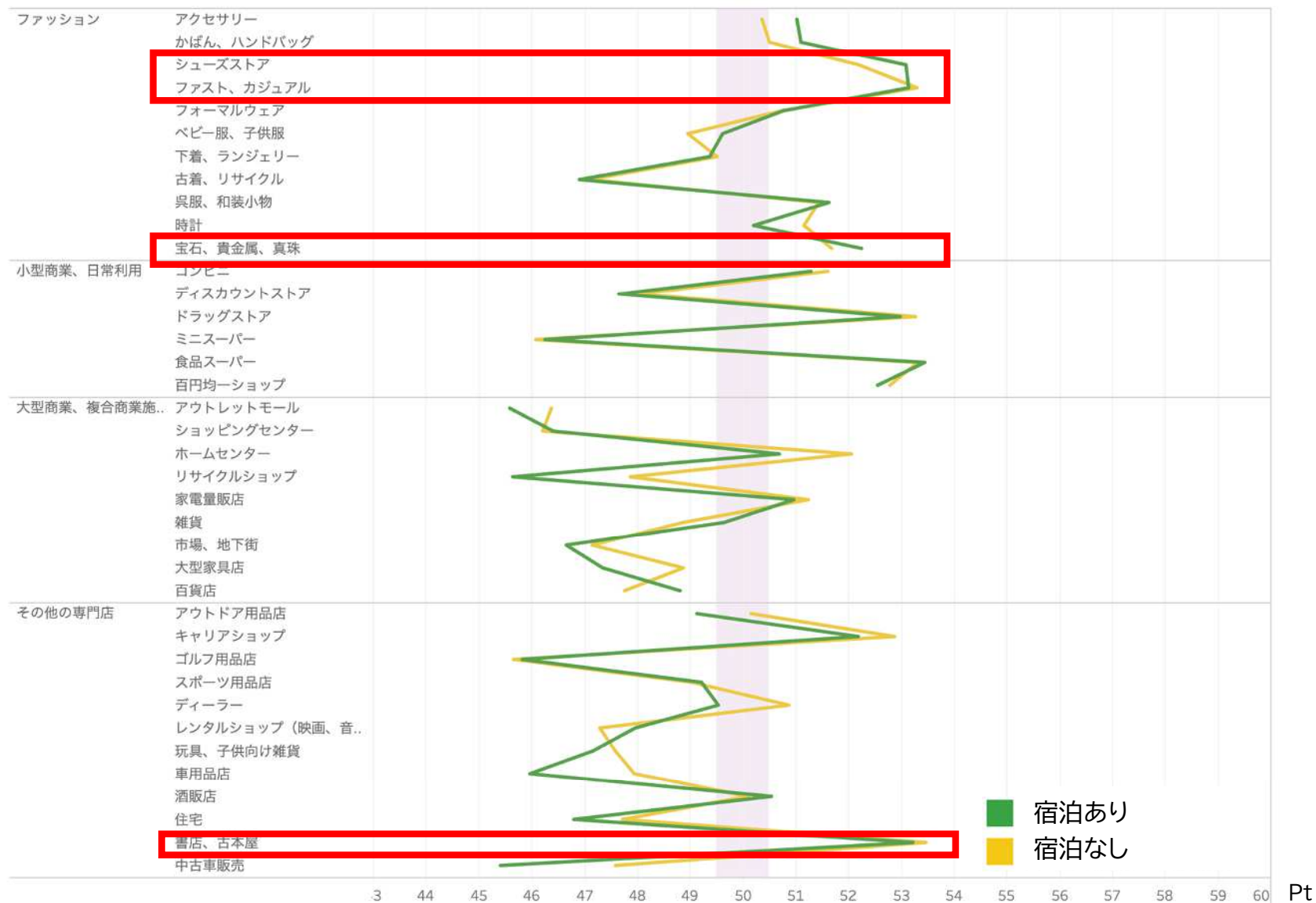


各スポットを「外食」「ショッピング」「生活・サービス」などを中心とした約150の場所カテゴリに分類し、対象ユーザー群が日常的(過去18カ月を計測)に足を運ぶ場所について度合いを偏差値で示したものの。

⑨-2 行動DNA(ショッピング)

県外

- ✓ 県内在住者と同様に衣類、貴金属や書店等のスコアが高く、ライフスタイル向上に向けた消費行動が強い層が一定数見られる。

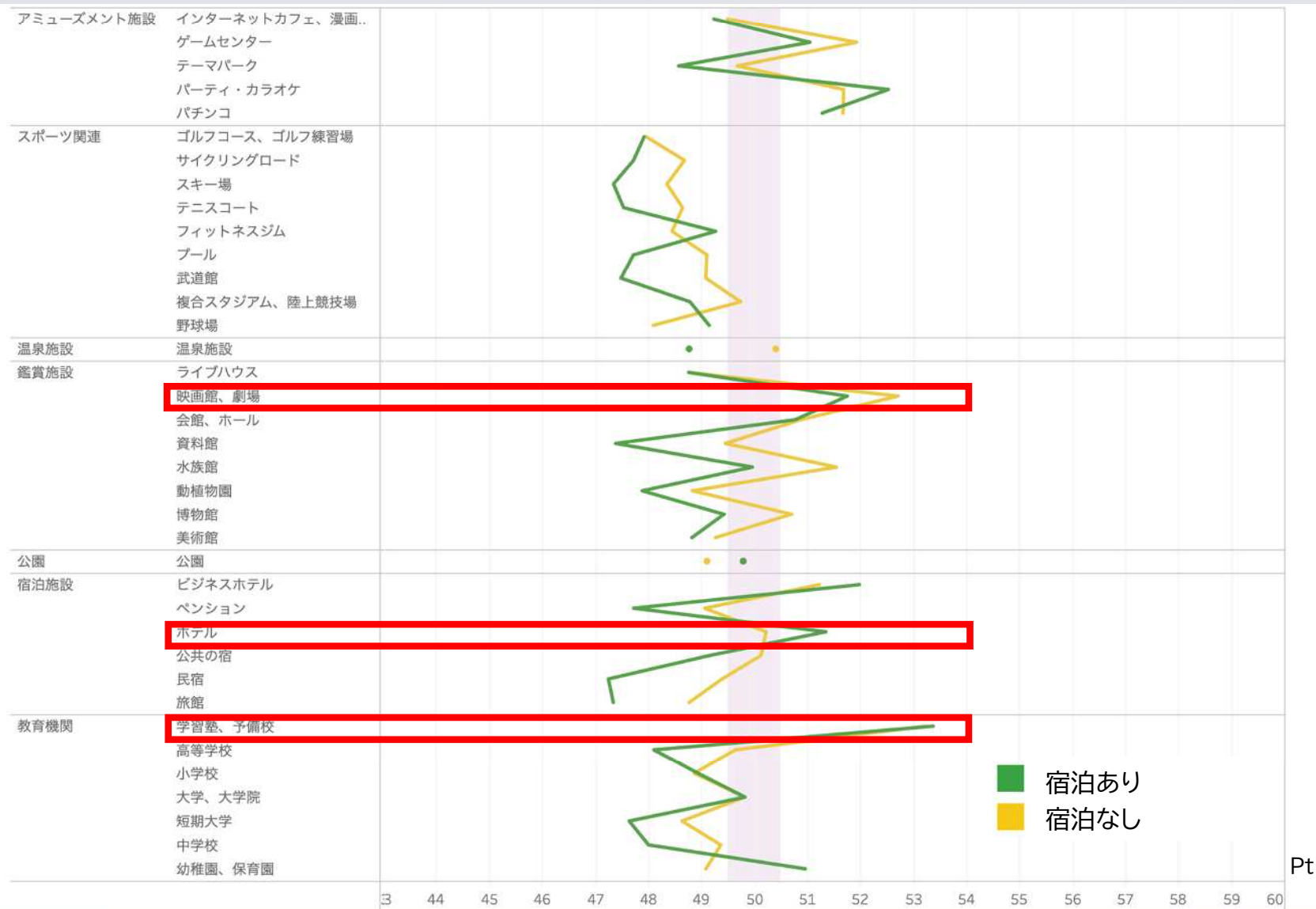


各スポットを「外食」「ショッピング」「生活・サービス」などを中心とした約150の場所カテゴリに分類し、対象ユーザー群が日常的(過去18カ月を計測)に足を運ぶ場所について度合いを偏差値で示したもの。

⑨-3 行動DNA(レジャー・生活サービス)

県外

- ✓ 県内居住者と同様に映画館・劇場のスコアが高く、文化的な消費への関心が高いと考えられる。
- ✓ 宿泊ありの来園者は、ホテルのスコアが高く、宿泊を伴う旅行を好む傾向。
- ✓ 県内居住者と同様に、学習塾のスコアが高く、学生を含むグループでの来園が多いことが推察される。



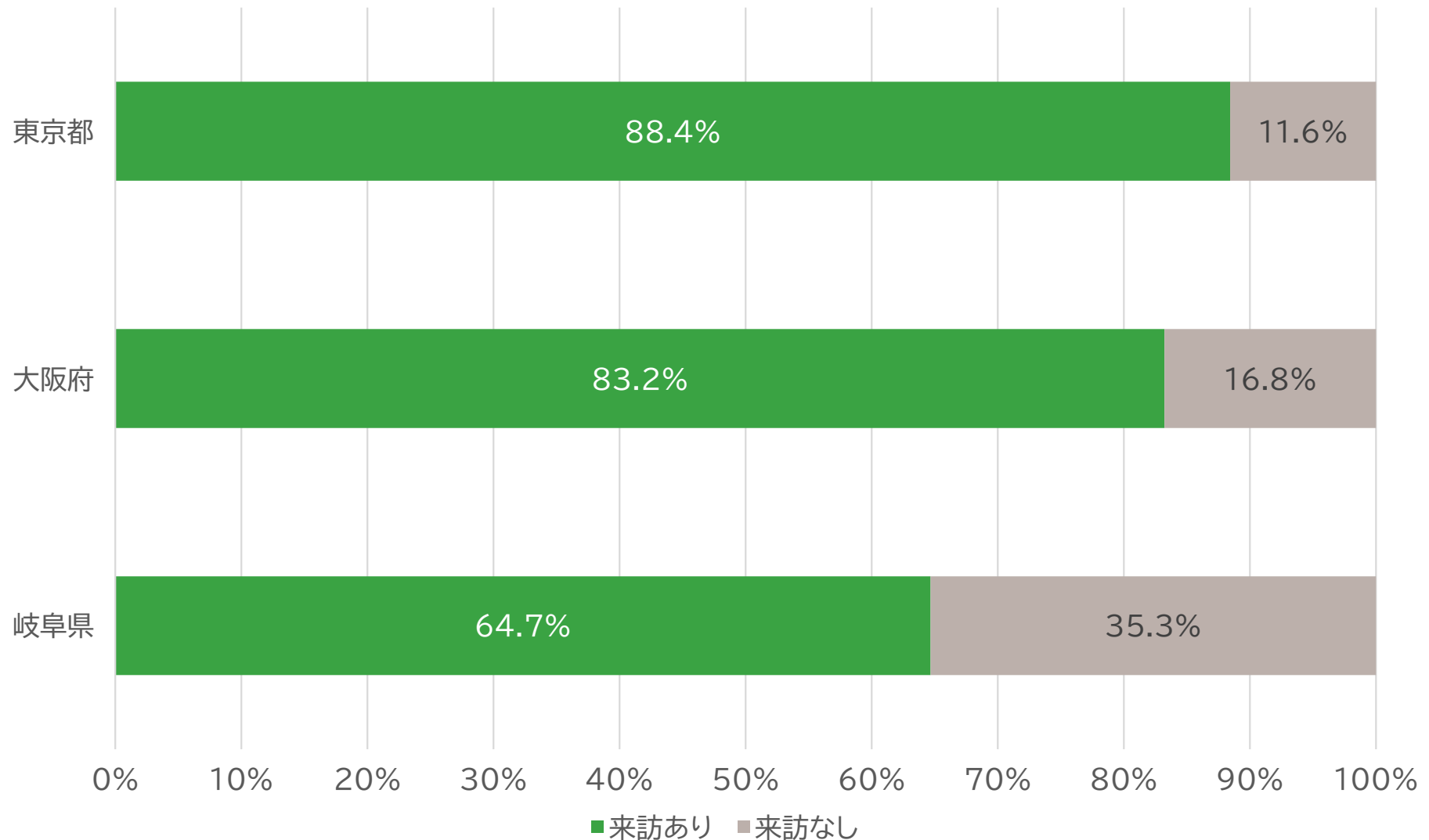
各スポットを「外食」「ショッピング」「生活・サービス」などを中心とした約150の場所カテゴリに分類し、対象ユーザー群が日常的(過去18カ月を計測)に足を運ぶ場所について度合いを偏差値で示したもの。

4. 県外からの来園者上位 (東京・大阪・岐阜)在住者の来園状況

① モリコロパーク来園前後の他都市訪問割合

東京・大阪・岐阜

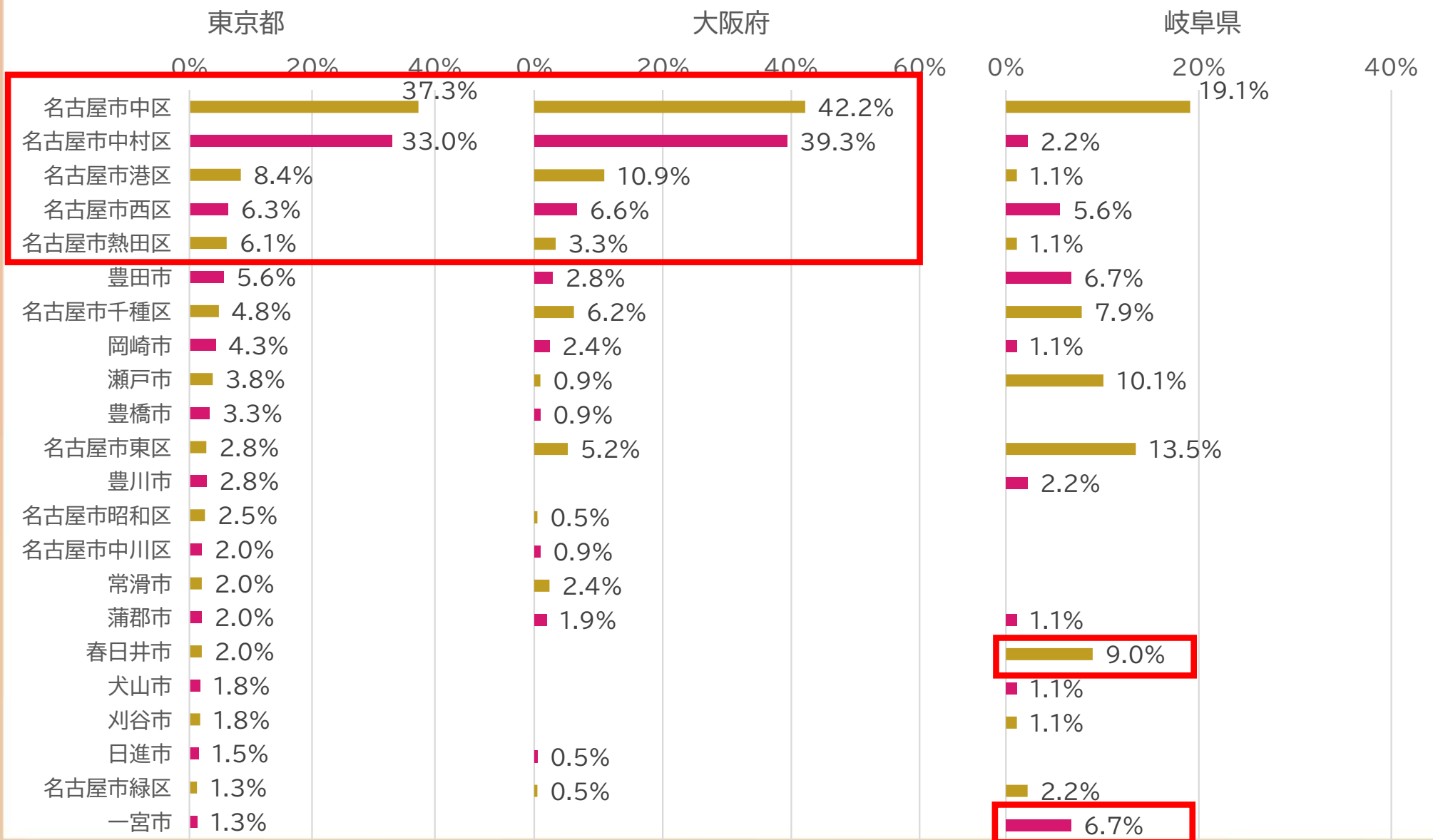
- ✓ 東京都・大阪府・岐阜県の来園者は、モリコロパーク訪問前後に他都市を訪問する割合が高い。
- ✓ 特に東京都・岐阜県の来園者は、モリコロパーク以外での観光消費が期待できる。



② 訪問都市ランキング

東京・大阪・岐阜

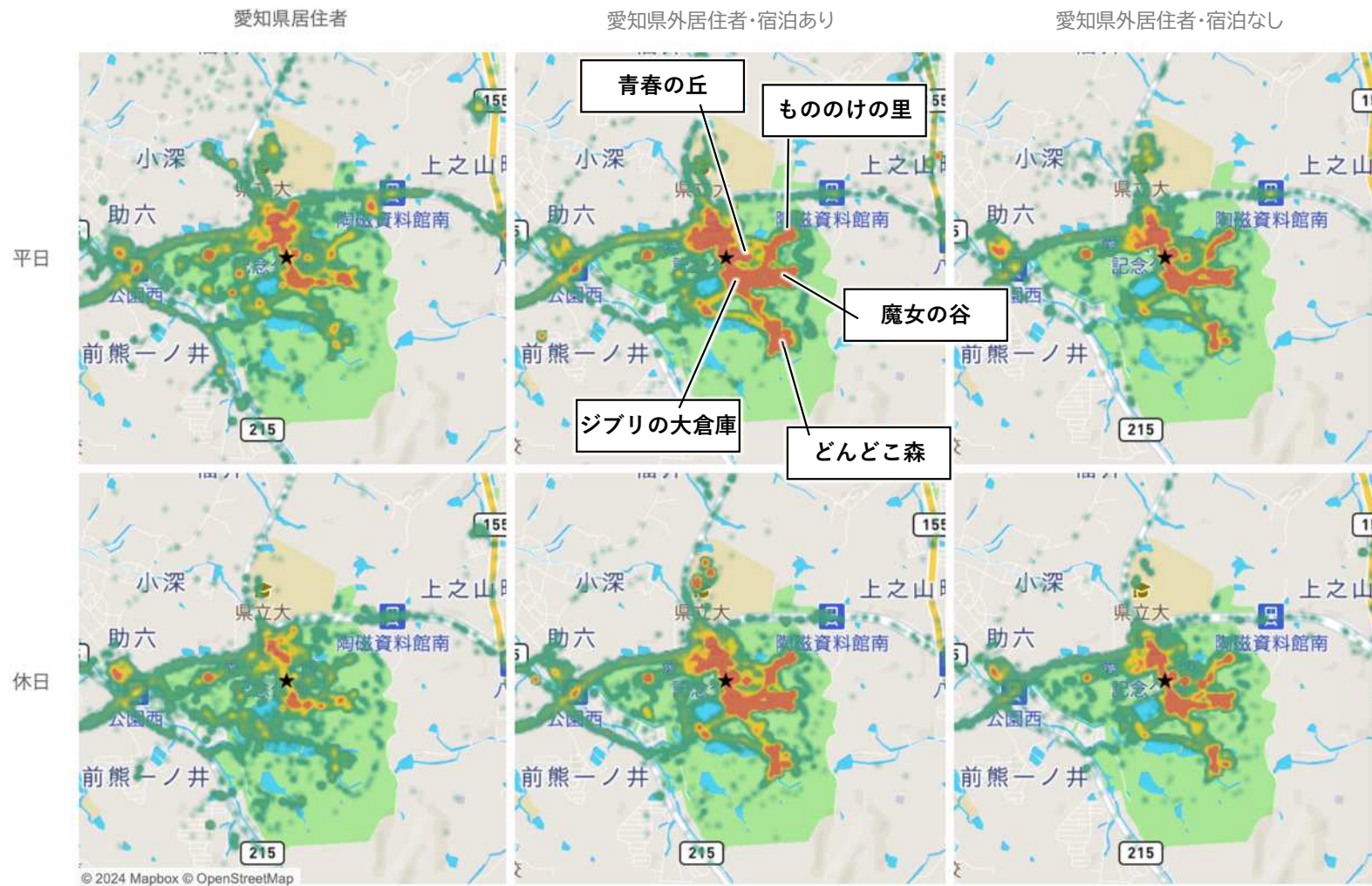
- ✓ 東京都・大阪府居住者は名古屋市内を中心に周遊していると考えられる。
- ✓ 岐阜県在住者は、一宮市などの移動ルート上の施設への訪問が多い。



1時間以上滞在した都市。複数都市訪問した場合は全てに含まれる

5.【参考】 モリコロパーク内の行動

- ✓ モリコロパーク内では、県外居住者×宿泊あり＞県外居住者×宿泊なし＞県内居住者の順に行動エリアの広がりがみられる

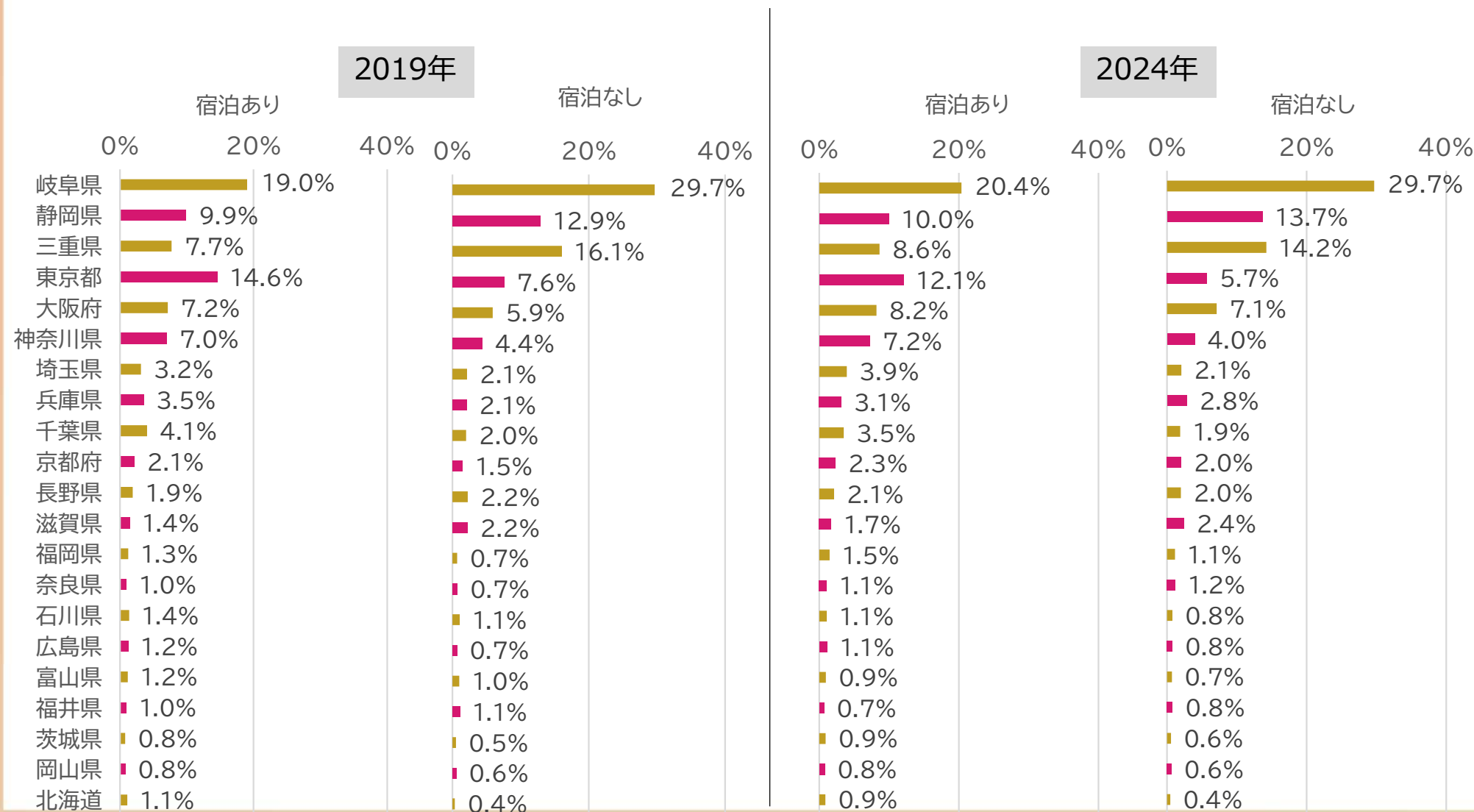


6.【参考】 愛知県来訪者 2019/2024年比較

対象者:2019/2024年8月に愛知県内に2時間以上滞在した人のうち、推定居住地・勤務地が愛知県外かつ連続5泊以下の人
愛知県内への通勤・通学者は除外。位置情報の利用を許諾しているユーザーのみ

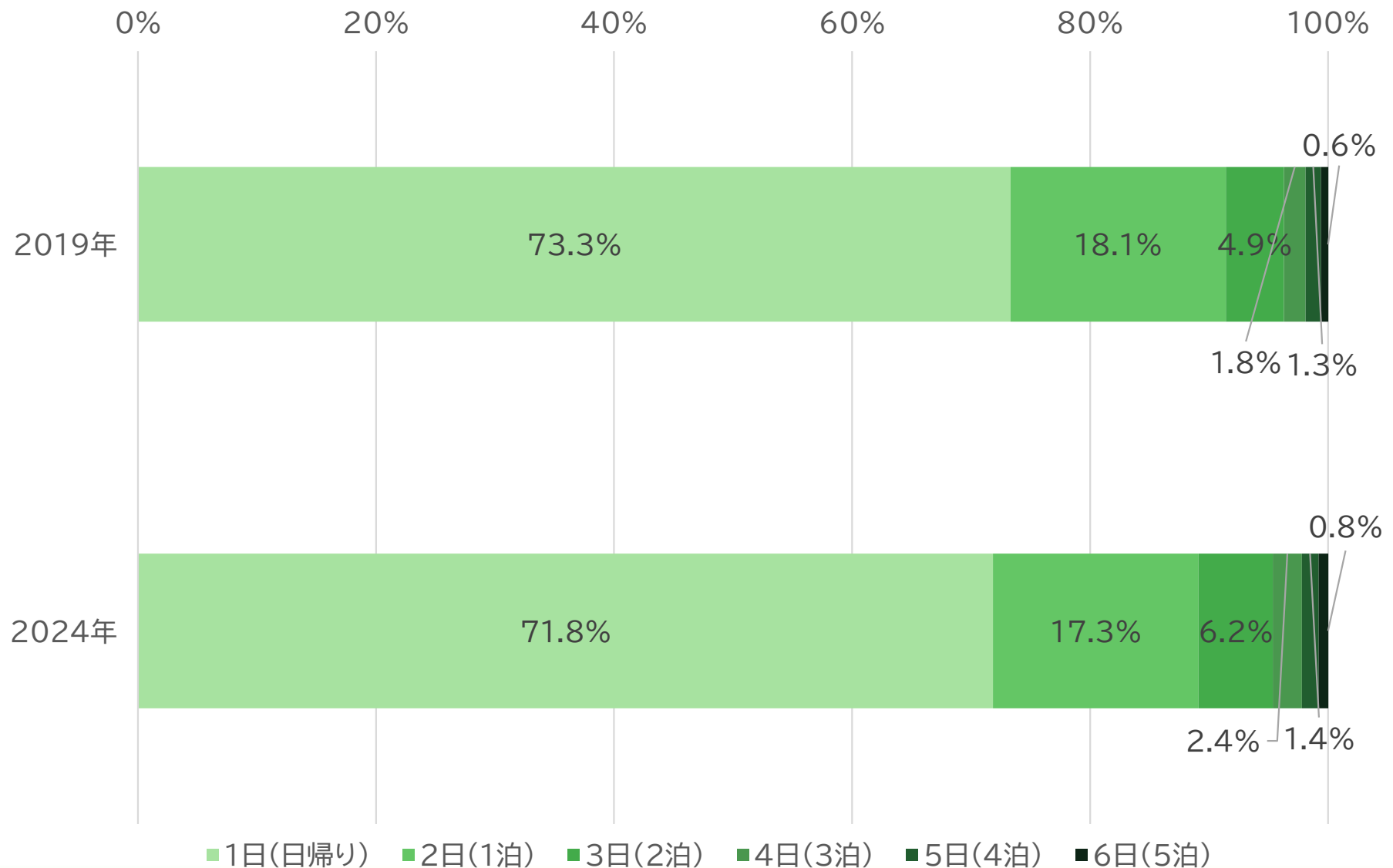
① 居住地

- ✓ 両年とも近隣県からの来訪割合が高いが新幹線沿線沿いの都府県もアクセスが良く来訪ハードルが低いのか上位に位置しており、愛知県にとって主要マーケットといえる。
- ✓ 2019年と比較すると、2024年は来訪者の割合に多少の変化がみられるものの、来県者数(宿泊者数)は増加傾向にあるため、概ねどの地域からの来訪者も増えていると考えられる。



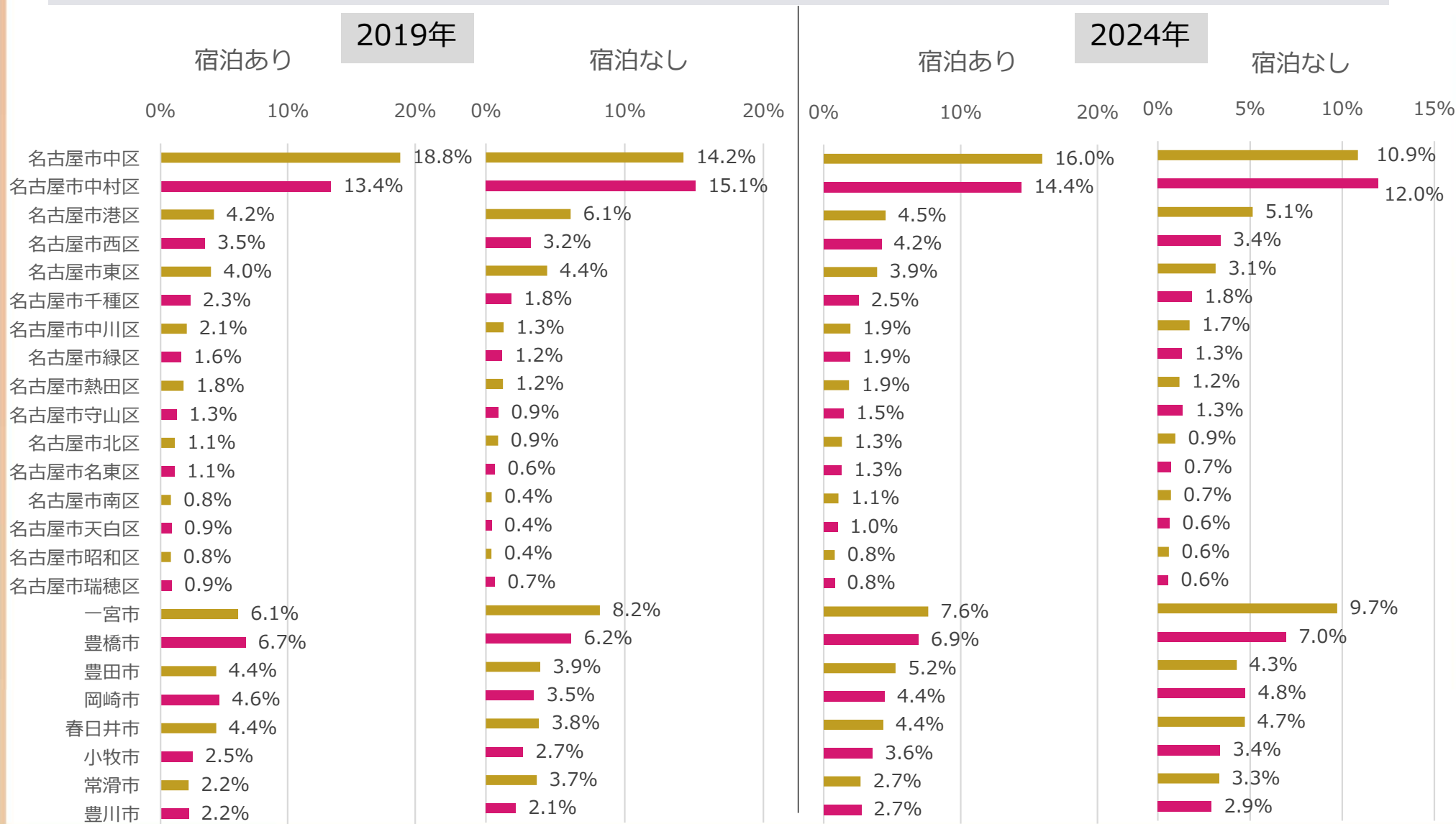
② 滞在日数

- ✓ 宿泊を伴う訪問者の平均滞在日数には大きな変化はない。
- ✓ 1泊2日が最も多く、2泊以上の滞在は少数派。



③ 訪問都市

- ✓ 2019年と2024年で大きな変化は見られない。名古屋市が多くを占めるが、一宮市や豊橋市など、近隣県から訪問しやすい都市も多い。
- ✓ なお、長久手市への訪問割合も宿泊を伴う来県者を中心に、増加傾向にある。



7. 資料

任意の50スポット

*選定の考え

観光動画「風になって、遊ぼう。」撮影スポット

ジブリパークのある愛知満喫コース10スポット

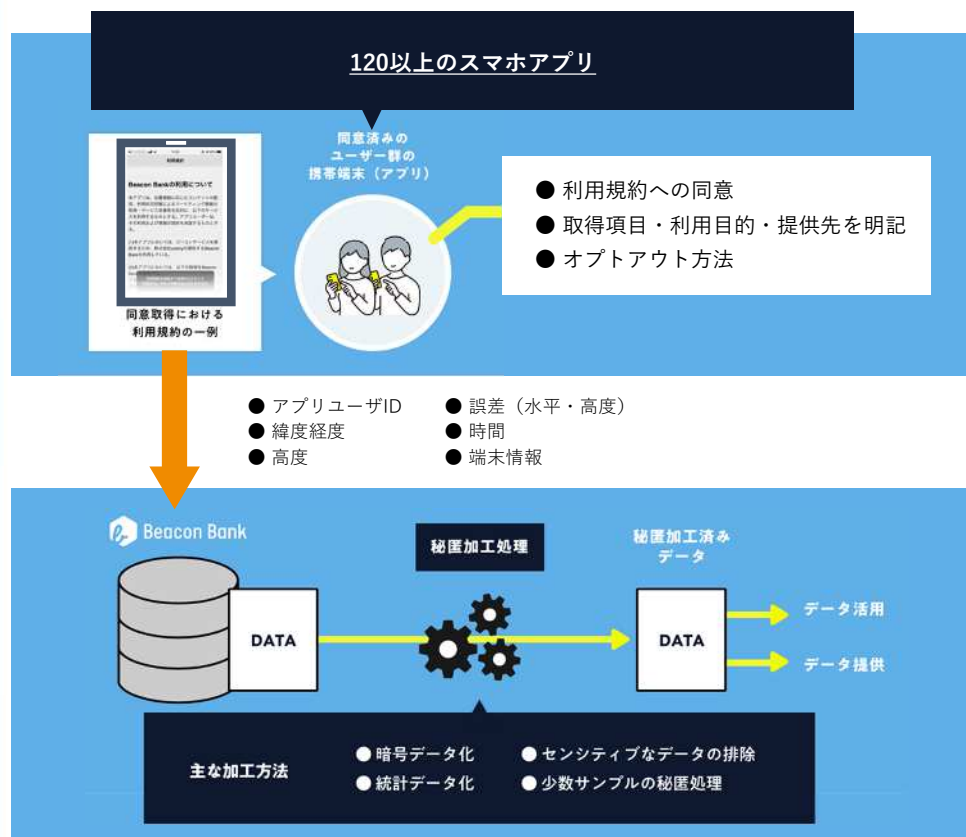
2023年観光レクリエーション利用者統計上位施設(交通拠点を除く)

NO	市町村	スポット	NO	市町村	スポット	NO	市町村	スポット
1	名古屋市	東山動植物園	21	長久手市	トヨタ博物館	41	豊川市	豊川稲荷
2		オアシス21	22	豊山町	あいち航空ミュージアム	42	新城市	阿寺の七滝
3		トヨタ産業技術記念館	23	弥富市	弥富野鳥園	43		四谷の千枚田
4		名古屋城	24	半田市	半田赤れんが建物	44	新城市 設楽町	旧豊橋鉄道田口線
5		熱田神宮	25	常滑市	FRIGHT OF DREAMS	45	田原市	恋路ヶ浜
6		農業文化園・戸田川緑地	26		常滑やきもの散歩道	46	設楽町	田峯地区
7		南極観測船ふじ	27	大府市	鈴木バイオリン	47		道の駅したら
8		名古屋海洋博物館	28	岡崎市	奥殿陣屋	48	東栄町	花祭会館
9		名古屋港水族館	29		岡崎公園	49		のき山学校
10		日本遺産「有松」	30	刈谷市	刈谷市交通児童遊園	50	豊根村	茶臼山高原
11	一宮市	国営木曽三川公園138タワーパーク	31	豊田市	鞍ヶ池公園			
12	瀬戸市	あいち海上の森センター	32		川見四季桜の里			
13		瀬戸蔵ミュージアム	33		猿投温泉			
14		窯垣の小径資料館	34		三州足助屋敷			
15	尾張旭市	招き猫ミュージアム	35	安城市	デンパーク			
16		ノベルティ・こども創造館	36	西尾市	佐久島			
17		IMASEN犬山からくりミュージアム	37		三河工芸ガラス美術館			
18		国宝犬山城	38		西尾市憩の農園			
19	尾張旭市	三光稲荷神社	39	豊橋市	伊古部海岸			
20		おいしい紅茶日本一のまち尾張旭	40		道の駅とよはし			

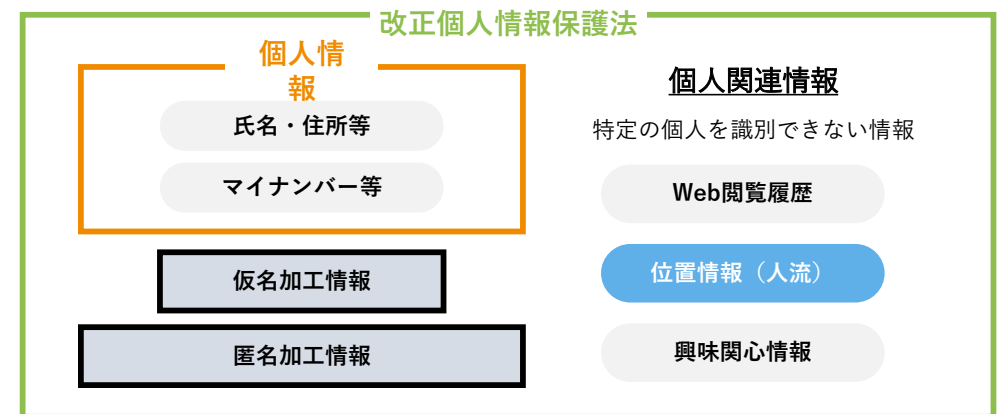
位置情報データの収集方法

提携アプリで利用規約に同意されたユーザの人流データを取得
個人を特定することができない個人関連情報。

人流データの取得方法



個人を特定しないデータ（個人関連情報）



位置情報の業界ガイドラインに準拠（LBMA Japan）



位置情報業界団体 LBMA Japan の共通ガイドラインに準拠し、プライバシーに配慮した適切なガバナンスを行っていることが、客観的な審査により認められる組織に対して付与される制度。

2022年10月 認定取得。